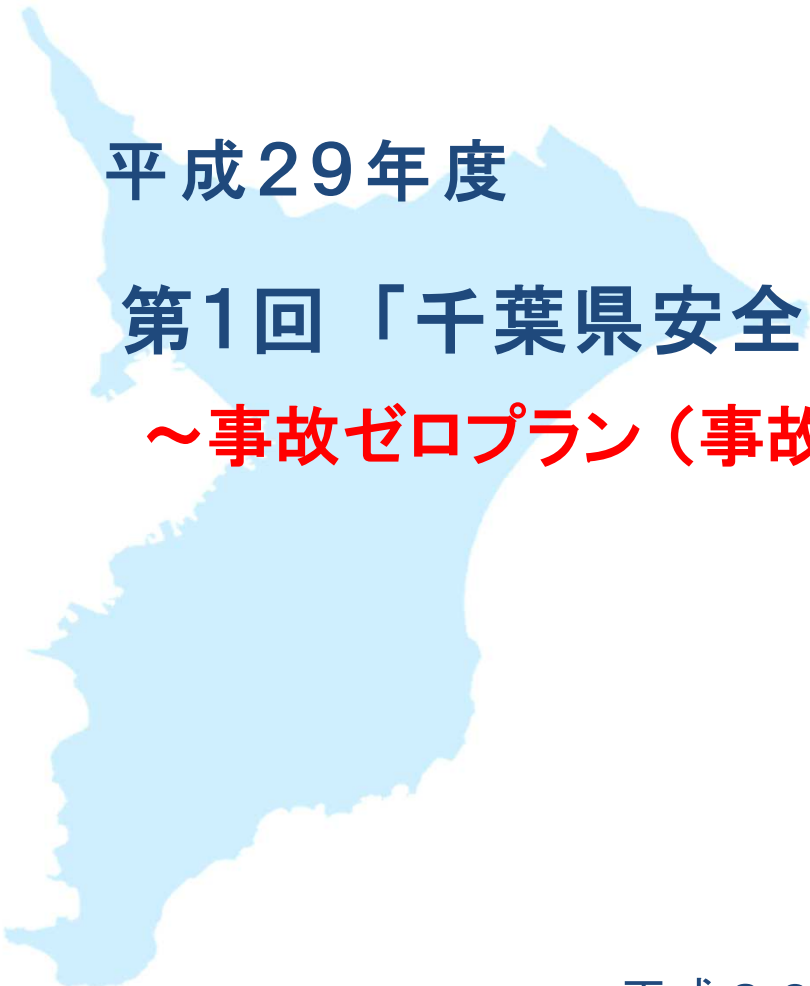




平成29年度

第1回「千葉県安全性向上プロジェクト委員会」

～事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）～

平成30年3月23日

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所 交通対策課
千葉県 県土整備部 道路環境課
千葉市 建設局 土木部 土木保全課

目次

－ 目 次 －

1. これまでの取組み
 - ① これまでの取組み
 - ② 事故ゼロプランの概要
 - ③ 事故ゼロプランの目標
 - ④ 千葉県内の交通事故発生状況
2. 対策実施区間のフォローアップ結果
 - ① 事業進捗状況
 - ② 対策実施区間の事例
 - ③ 対策工種別の対策効果
3. 事故危険区間の更新について
 - ① 事故危険区間リストの更新
 - ② 代表区間の更新
4. 今後の取組み
 - ① 代表区間における取組方針
 - ② 生活事故の交通安全対策について
5. 道路安全監査(試行)の報告

1. これまでの取組み

- ① これまでの取組み
- ② 事故ゼロプランの概要
- ③ 事故ゼロプランの目標
- ④ 千葉県内の交通事故発生状況

1. これまでの取組み ①これまでの取組み

これまでの取組み

- ・平成17年度に千葉県安全性向上プロジェクト委員会を設立し、これまで計16回の会議を開催。
- ・平成22年度以降に「事故ゼロプラン」が推進され、平成22年度には箇所選定、平成23年度からは対策の進捗確認・リスト更新等を実施。
- ・平成25年度には削除ルールの変更等を実施。

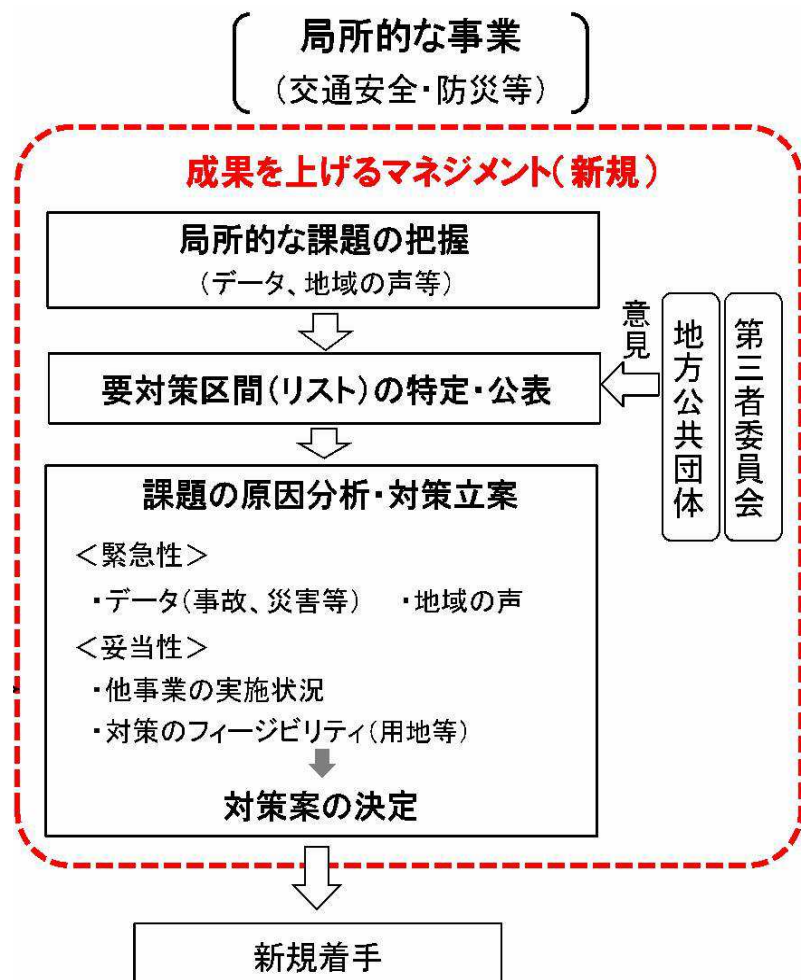
■「千葉県安全性向上プロジェクト委員会」の開催経緯

年度	回	開催日	内容
H17	第1回	H17.11.21	委員会設立、対策箇所候補の提示
	第2回	H17.12.16	対策箇所の選定、パブコメ実施について
	第3回	H18.3.30	対策箇所の対策案提示
H19	第1回	H19.6.18	対策箇所の進捗報告、新たな対策箇所の考え方
	第2回	H19.8.8	対策箇所の進捗公表、新たな対策箇所選定の考え方
	第3回	H19.12.21	対策箇所の進捗報告、新たな対策箇所の選定
H22	第1回	H22.11.5	取組確認、事故ゼロプランの紹介、箇所抽出基準、パブコメ実施について
	第2回	H22.12.10	取組確認、事故ゼロプラン箇所の選定、選定箇所の事例紹介
H23	第1回	H23.12.14	取組確認、目標設定、リスト更新の考え方
	第2回	H24.3.16	事故ゼロプランのリスト更新、フォローアップ報告
H24	第1回	H25.2.28	これまでの取組み確認、対策実施区間のフォローアップ結果報告、事故危険区間の更新審議、取組紹介について
H25	第1回	H26.3.4	これまでの取組確認、対策実施区間のフォローアップ結果報告、対策工種別の対策効果、事故危険区間の更新審議、削除ルールの変更、削除候補区間の選定、道路安全監査の導入
H26	第1回	H27.3.3	これまでの取組確認、対策実施区間のフォローアップ結果報告、対策工種別の対策効果、事故危険区間の更新審議、削除ルールの変更、削除候補区間の選定、道路安全監査の導入
H27	第1回	H27.12.18	これまでの取組確認、生活道路の安全対策の必要性の審議、生活道路の重点対策エリア(案)の抽出方法の審議、生活道路の重点対策エリア(案)の審議
	第2回	H28.3.24	これまでの取組確認、対策実施区間のフォローアップ結果報告、事故危険区間の更新審議、ETC2.0データを活用した事故分析について紹介、事故危険区間の削除ルール改定(案)の審議
H28	第1回	H29.3.15	これまでの取組確認、対策実施区間のフォローアップ結果報告、対策工種別の対策効果、事故危険区間の更新審議、削除候補区間の選定、道路安全監査(試行)の報告

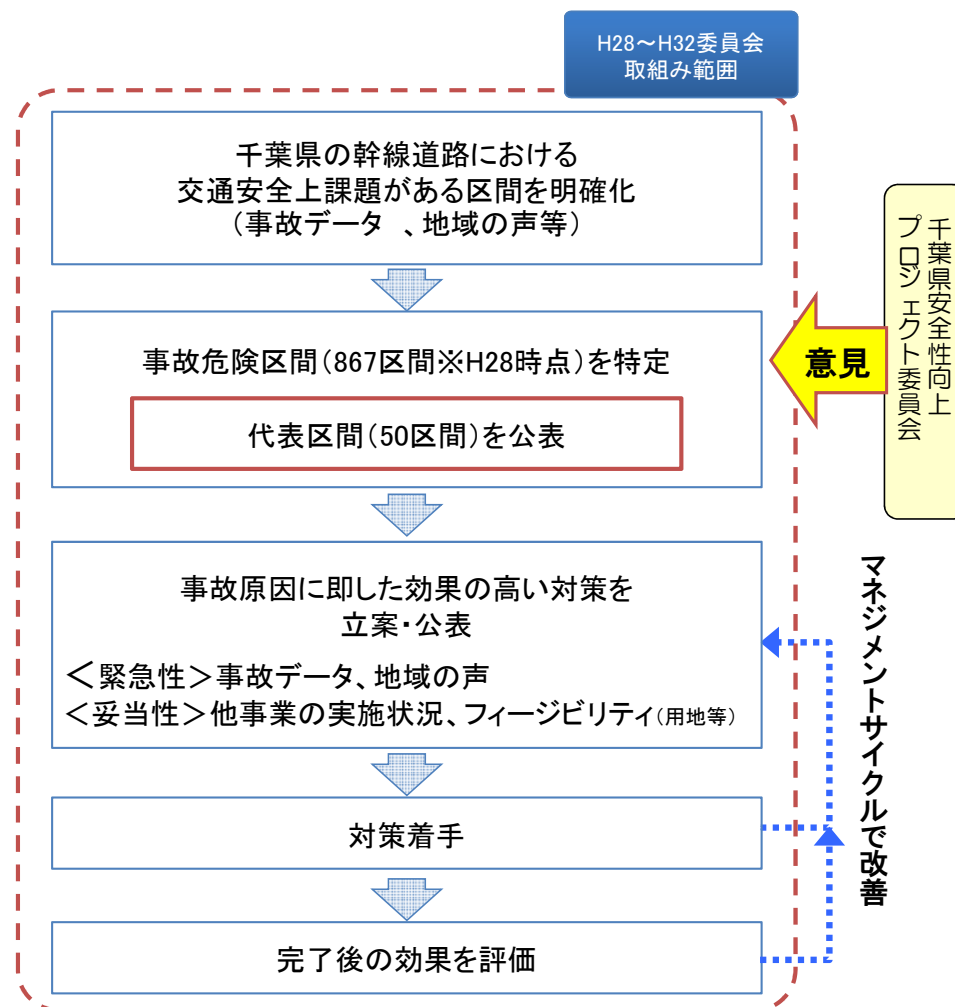
事故ゼロプランの概要

- 平成22年8月に、交通安全等の局所的な事業にも政策目標型事業評価が導入され、『事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）』としての取り組みを開始。
- 平成22年度の委員会にて『新たな交通安全課題箇所（事故危険区間）』を選定し、平成23年度以降は対策を推進するとともに、事故危険区間リストの更新ルールの策定及びリスト更新を実施。
- 昨年度から『事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）』は2巡目（平成28年度～平成32年度）に入り、今年度も引き続き推進。

■政策目標評価型事業評価の導入に係る 道路事業における取組みにおける実施フロー



■千葉県安全性向上プロジェクト委員会における実施フロー



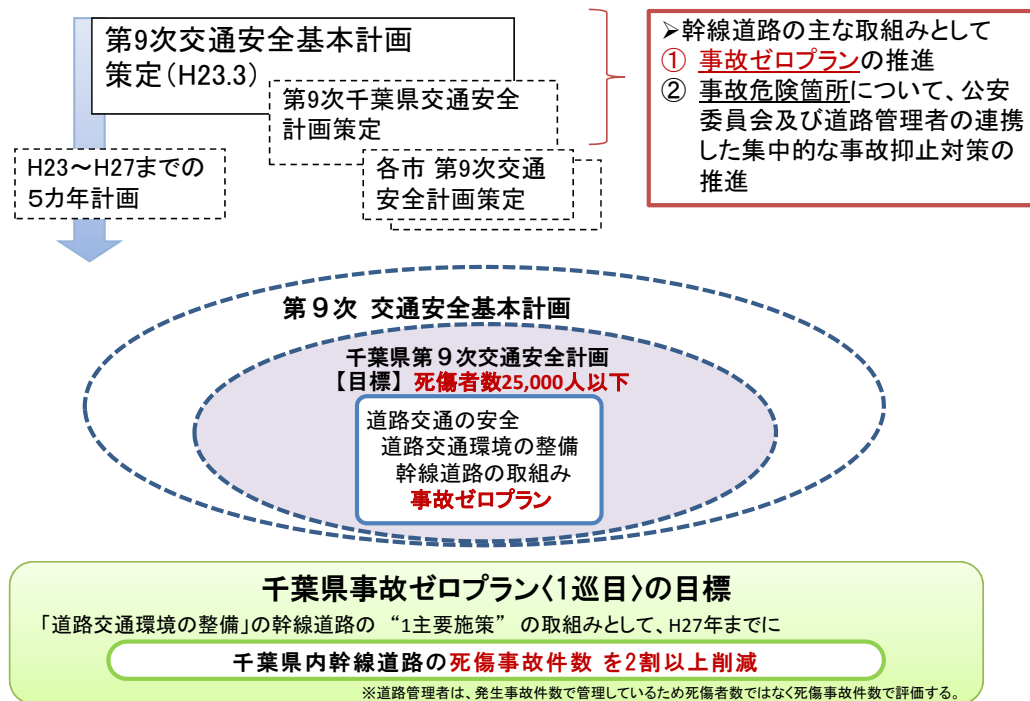
※政策目標評価型事業評価の導入に係る道路事業における取組みについて
(平成22年8月国土交通省記者発表資料)より作成

1. これまでの取組み ③事故ゼロプランの目標

事故ゼロプランの目標達成状況（千葉県第9次交通安全計画：H22～H27）〈1巡目〉

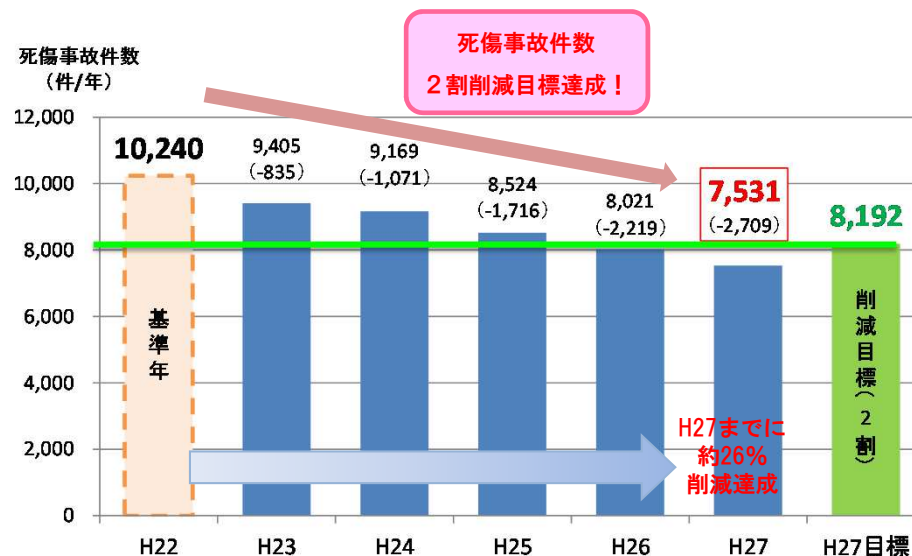
- 事故ゼロプランはH23.3に策定され、第9次交通安全基本計画の中で幹線道路における交通安全対策の主な取組みとして位置付け、「PDCAサイクルの推進」と「地域連携」を基本戦略として取組みを実施。
- 事故ゼロプランは、千葉県第9次交通安全計画に包括されていることから、当該計画の目標であった死傷者数25,000人以下に合わせて、H27年までに「県内幹線道路の死傷事故件数 2割以上削減」を目標に設定。（目標値／H22：10,240件→H27までに：8,192件）
- 千葉県内幹線道路の死傷事故件数の実績値は、H27：7,531件（約26%削減）となり、当該計画の目標を達成。

■第9次交通安全基本計画（前計画）における事故ゼロプラン〈1巡目〉の目標設定



■事故ゼロプランの目標達成状況

●千葉県内の幹線道路における死傷事故件数



千葉県内幹線道路の死傷事故件数の実績値(H22～H27)と当初目標

※出典：各年の交通事故統計年報 道路種類別発生件数・都道府県道以上の幹線道路の事故件数

死傷者数あたりに換算した場合

県内事故の1件あたりの死傷者：1.25人/件(H22事故)※ ⇒ 死傷事故を1件削減することで1.25人の死傷者を削減
死傷事故件数2割(20%)削減 ⇒ 死傷者数25%削減

千葉県第9次交通安全計画の目標値に相当

1件の死傷事故で、1.25人の死傷者が発生！



※出典：交通事故統計年報(平成22年版)
千葉県内におけるH22年中の死傷者数及び死傷事故件数から算出

1. これまでの取組み ③事故ゼロプランの目標

事故ゼロプラン〈2巡目〉の目標達成状況（千葉県第10次交通安全計画：H28～H32）

- 事故ゼロプラン〈2巡目〉は、千葉県第10次交通安全計画に包括されており、この計画の中で掲げる平成32年度までに県内の死傷者数を18,000人以下とする目標に合わせて、「**県内幹線道路の死傷事故件数 2割以上削減**」を目標に設定する。
〔千葉県内全道路の死傷者数 H27:23,442人→H32:年間18,000人以下（23%減）〕
- 千葉県内幹線道路の死傷事故件数の実績値はH27:7,531であるため、H32:6,024件まで削減を目標に設定〔H28:7,302件（H27より約3%減）〕

■死傷事故の現状と削減目標

●千葉県第10次交通安全計画の目標値

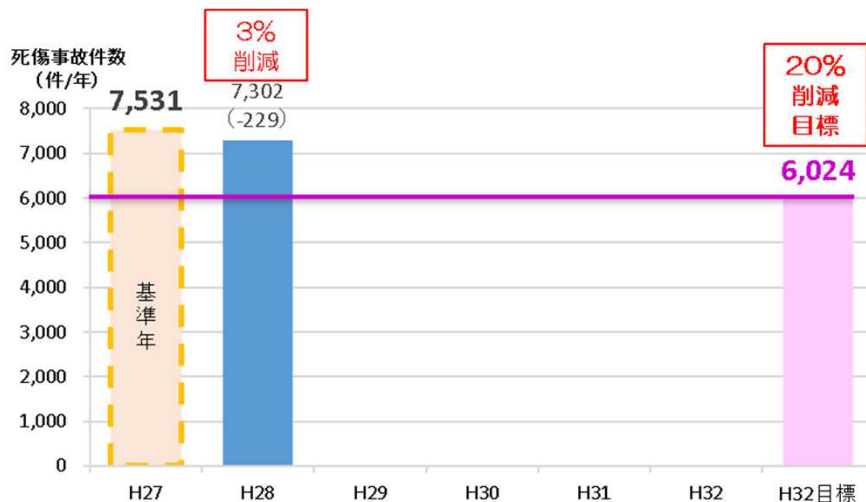
- H27年度の千葉県内における交通事故死傷者数は、**23,442人**
- 千葉県第10次交通安全計画の目標では、H32年度までに、交通事故死傷者数を**18,000人以下**に削減する（約23%減）



●事故ゼロプラン〈2巡目〉における目標設定

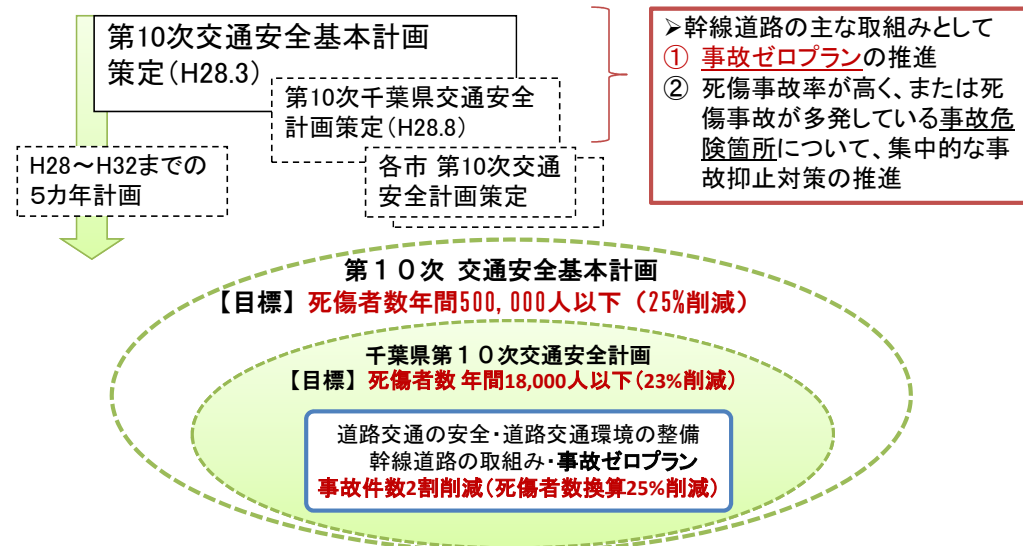
- 県内幹線道路の死傷事故件数を **2割以上削減**
- H27年度の千葉県内の幹線道路における死傷事故件数は、7,531件であったため、H27年度を基準年として、H32年度までに千葉県内の幹線道路における死傷事故件数を**6,024件**まで削減する

※約25%死傷者数減少に相当



千葉県内幹線道路の死傷事故件数の目標設定 (H27～H32)

■第10次交通安全基本計画における事故ゼロプラン〈2巡目〉の目標設定



千葉県事故ゼロプラン〈2巡目〉の目標

道路交通安全対策の一環とし、第3の柱である「道路交通環境の整備」の取組みを実施し、H32年までに

千葉県内の幹線道路の死傷事故件数 を2割以上削減

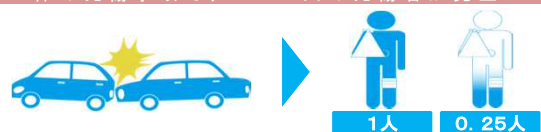
※道路管理者は、発生事故件数で管理しているため死傷者数ではなく死傷事故件数で評価する。

死傷者数あたりに換算した場合

県内事故の1件あたりの死傷者：1.25人/件（H27事故）※ ⇒ 死傷事故を1件削減することで1.25人の死傷者を削減
死傷事故件数2割（20%）削減 → 死傷者数25%削減

千葉県第10次交通安全計画の目標値に相当

1件の死傷事故で、1.25人の死傷者が発生！



※出典：交通事故統計年報（平成27年版）
千葉県内におけるH27年中の死傷者数及び死傷事故件数から算出

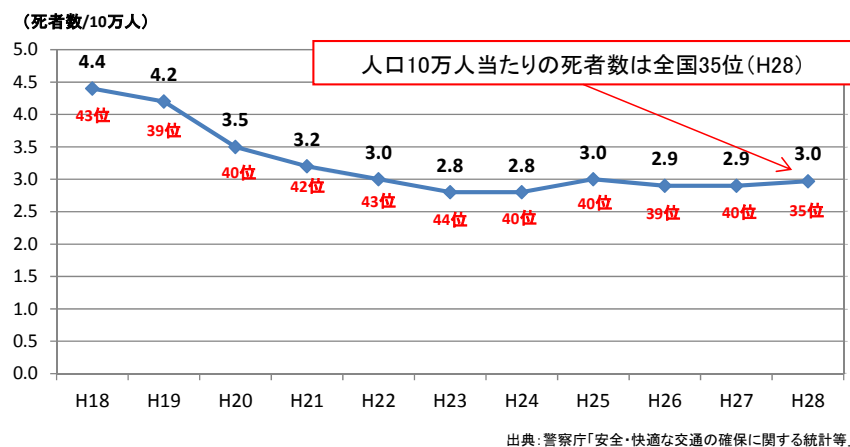
1. これまでの取組み ④千葉県内の交通事故発生状況

千葉県内の交通事故発生状況(最新)

- 千葉県内の交通事故死者数は近年横ばい傾向にあり、千葉県の人口10万人当たりの死者数では全国35位。(千葉県の交通事故死者数は全国で2位)
- 年齢層別交通事故死者数の内訳は、65歳以上の高齢者が約5割を占める。県内の交通事故の特徴は、幹線道路と比べて生活道路で発生している割合が高い。

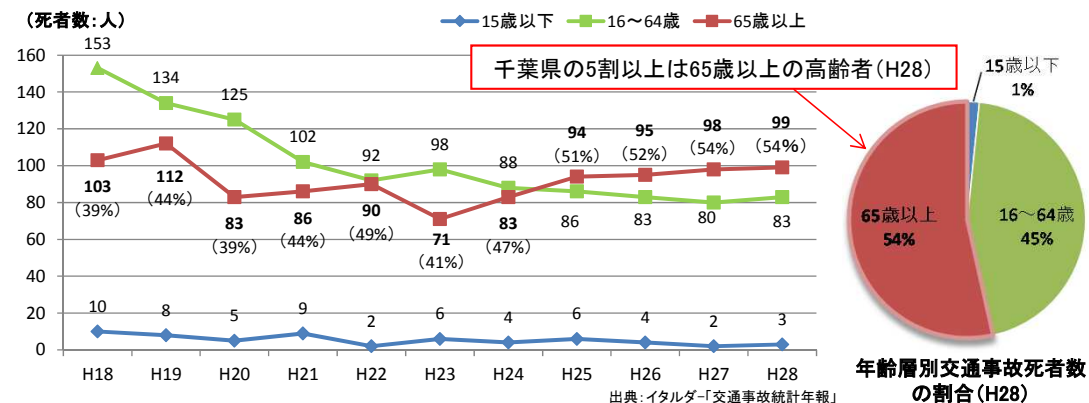
■千葉県の交通事故死者数の発生状況

千葉県の人口10万人当たりの死者数(H18～H28)



■千葉県の年齢層別交通事故死者数の発生状況

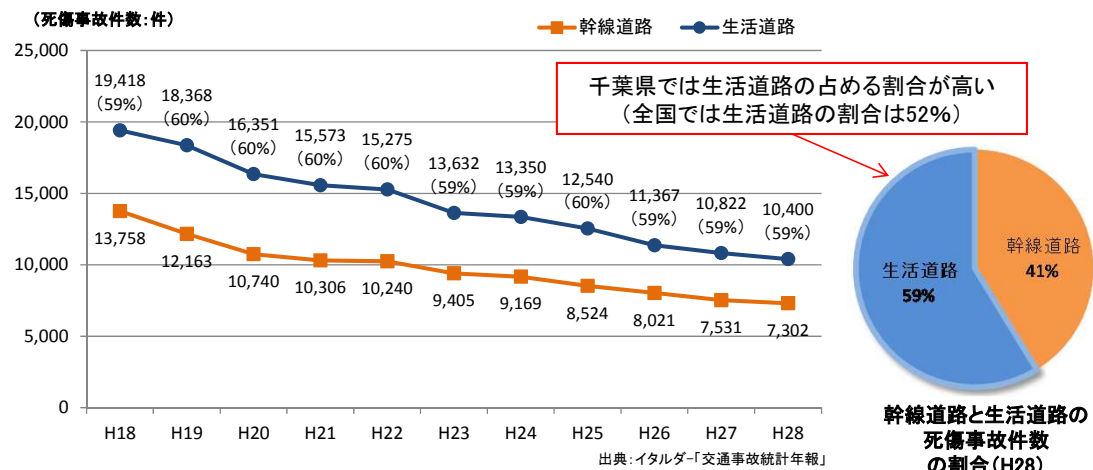
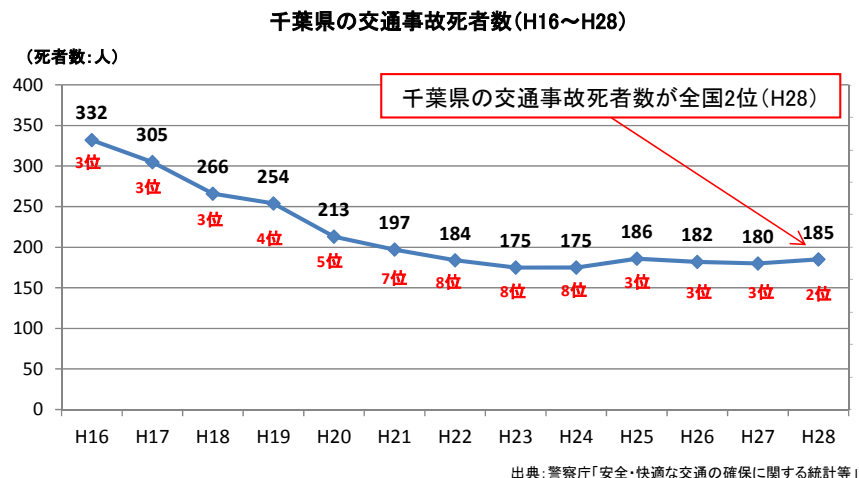
千葉県の年齢層別交通事故死者数(H18～H28)



■千葉県の幹線道路と生活道路の死傷事故の発生状況

- 幹線道路事故: 一般国道、主要地方道、一般県道で発生した交通事故
- 生活道路事故: 一般市町村道、道路運送法の道路、農道、林道、港湾道、私道、その他で発生した交通事故

千葉県の幹線道路と生活道路の死傷事故件数(H18～H28)



2. 対策実施区間のフォローアップ結果

- ① 事業進捗状況
- ② 対策実施区間の事例
- ③ 対策工種別の対策効果

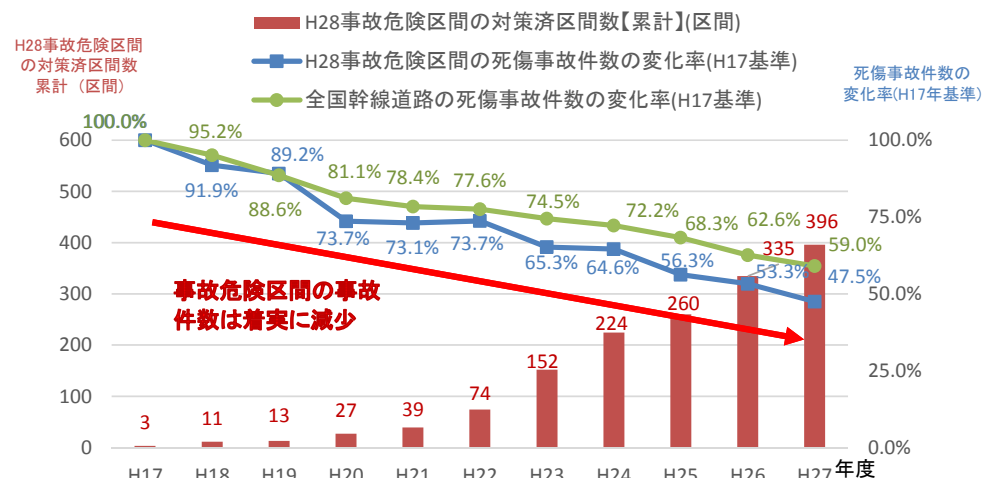
2. 対策実施区間のフォローアップ結果 ①事業進捗状況

事業進捗状況

- ・事故危険区間の死傷事故件数のH17年基準に対する減少率は、全国幹線道路と比較して大きい。
- ・事故危険区間において、H26年までに対策を実施（完了）した区間では、死傷事故件数が32%減少。
- ・代表区間50区間のうち、約3割が工事完了、約3割がH30年度以降に着工予定。（H30.3時点（予定））

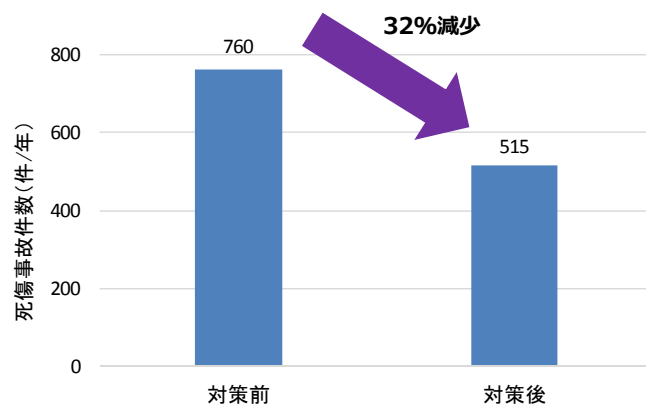
H28事故危険区間（867区間）

■H28事故危険区間の死傷事故件数等の推移



※全国幹線道路の死傷事故件数：平成27年中の交通事故の発生状況（警察庁交通局）

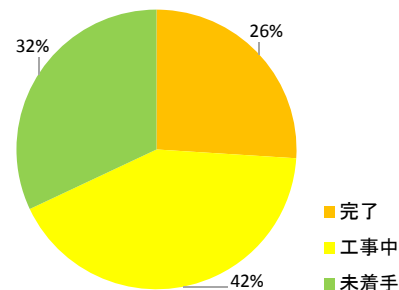
■ H28事故危険区間における対策実施区間の対策効果



H26までに対策を実施（完了）した335区間の対策効果
 （対策前：対策4年前～対策1年前の年平均、対策後：対策1年後～対策4年後の年平均）

■代表区間の対策進捗状況

- 完了：13箇所
- 工事中：21箇所
- 未着手：16箇所



完了はH30.3月で完了予定のものを含む
 工事中は工事開始しているがH30.3以降完了予定
 未着手はH30年度以降に着工予定又は未定

H28代表区間（50区間）

■代表区間の一覧

H27年度に選定した代表区間(28区間)

No	路線名	対象区間(地先名)	交差点名	管理主体	選定の理由		
					事故件数等の指標	事故内容の指標	安全性による指標
①	国道6号	松戸市松戸	松戸隧道交差点	国	●	●	●
②	国道6号	松戸市松戸	陣ヶ前交差点	国	●	●	●
③	国道6号	柏市旭町	旭町5丁目交差点	国	●	●	●
④	国道14号	千葉市美浜区幸町2丁目		国	●	●	●
⑤	国道16号	柏市松ヶ崎	柏警察署入口交差点	国	●	●	●
⑥	国道127号	安房郡鋸南町勝山		国	●	●	●
⑦	国道357号	習志野市秋津	秋津交差点	国	●	●	●
⑧	国道14号	習志野市荒沼1丁目17-11番地	荒沼1丁目交差点	県	●	●	●
⑨	国道128号	茂原市高師台	高師交差点	県	●	●	●
⑩	国道128号	茂原市高師1700-1番地		県	●	●	●
⑪	国道409号	八街市八街331	一区交差点	県	●	●	●
⑫	一般県道 西浦安停車場線	浦安市入船1丁目1番地先	入船交差点	県	●	●	●
⑬	一般県道 四街道上志津線	佐倉市上志津		県	●	●	●
⑭	主要地方道 我孫子関宿線	柏市布施814-14～千葉県柏市根戸475-8		県	●	●	●
⑮	主要地方道 船橋我孫子線	我孫子市若松20-3番地	我孫子市若松交差点	県	●	●	●
⑯	主要地方道 船橋松戸線	船橋市本町7丁目	船橋駅北口十字路交差点	県	●	●	●
⑰	主要地方道 市原茂原線	市原市姉ヶ崎708～660-1		県	●	●	●
⑱	主要地方道 千葉鎌ヶ谷松戸線	松戸市五香2-2-11～2-16-1		県	●	●	●
⑲	一般県道 馬来田停車場富岡線	木更津市真里107番地		県	●	●	●
⑳	一般県道 外川港線	銚子市天王台10195-1番地	大吹崎入口交差点	県	●	●	●
㉑	一般県道 松戸鎌ヶ谷線	松戸市松台6丁目1-1	松台交差点	県	●	●	●
㉒	主要地方道 飯岡一宮線	匝瑳市新堀1464-552～堀川6684-21		県	●	●	●
㉓	主要地方道 千葉大網線	千葉市緑区豊田2丁目	豊田インター交差点	市	●	●	●
㉔	主要地方道 千葉大網線	千葉市緑区平川町	消防総合センター入口交差点	市	●	●	●
㉕	主要地方道 千葉大網線	千葉市緑区土気町	土気駅北口交差点	市	●	●	●
㉖	主要地方道 千葉大網線	千葉市緑区越智町	越智はなみずき入口交差点	市	●	●	●
㉗	市道 塩田町豊田町線	千葉市中央区生実町	生実池交差点	市	●	●	●
㉘	市道 東寺山町山王町線	千葉市稲毛区長沼原町	遠近五差路	市	●	●	●

H28に追加した代表区間(22区間)

No	路線名	対象区間(地先名)	交差点名	管理主体	選定の理由		
					事故件数等の指標	事故内容の指標	安全性による指標
㉙	国道6号	柏市南柏	南柏駅西口交差点	国	●	●	●
㉚	国道6号	流山市松ヶ丘3丁目305-8～1丁目455-50		国	●	●	●
㉛	国道6号	松戸市二ツ木322番地の6	北部市場入口交差点	国	●	●	●
㉜	国道6号	松戸市胡蝶台		国	●	●	●
㉝	国道6号	松戸市南花島2丁目32		国	●	●	●
㉞	国道6号	松戸市上本郷	上本郷交差点	国	●	●	●
㉟	国道6号	我孫子市青山872		国	●	●	●
㊱	国道16号	袖ヶ浦市神納	袖ヶ浦インター入口	国	●	●	●
㊲	国道16号	木更津市請西	木更津袖ヶ浦線交差点	国	●	●	●
㊳	国道16号	八千代市村上	村上交差点	国	●	●	●
㊴	国道16号	野田市市里		国	●	●	●
㊵	国道16号	千葉市中央区村田町	浜野駅西側交差点	国	●	●	●
㊶	国道16号	千葉市中央区星久喜町		国	●	●	●
㊷	国道16号	柏市大井	大井交差点	国	●	●	●
㊸	国道16号	八千代市島田台	島田台交差点	国	●	●	●
㊹	国道16号	君津市坂田	大和田交差点	国	●	●	●
㊺	国道16号	富津市大堀	大堀地下交差点	国	●	●	●
㊻	国道51号	印旛郡酒々井町伊豫		国	●	●	●
㊼	国道51号	千葉市若葉区若松町	若松町交差点	国	●	●	●
㊽	国道51号	千葉市中央区本町1丁目		国	●	●	●
㊾	国道126号	八街市山田台	沖入口交差点	国	●	●	●
㊿	国道356号	香取市大戸84-5番地		県	●	●	●

＜参考＞ポアソン検定による対策効果判定

■ポアソン検定による事故発生状況の評価（※H22年度から採用）

- 交通事故は偶発的に不定期に発生しており、一定期間（数ヶ月、数年）における発生件数はポアソン分布に従うとされる。
- この仮定に基づき「対策効果の有無の判定誤差が5%以内（両側検定）に収まる対策実施前後の件数」を用いて異常な発生の有無を判定する。
- 単位時間中に平均でλ回発生する事象がちょうどk回（kは0を含む自然数、k=0, 1, 2, ...）発生する確率は、次式で表される。

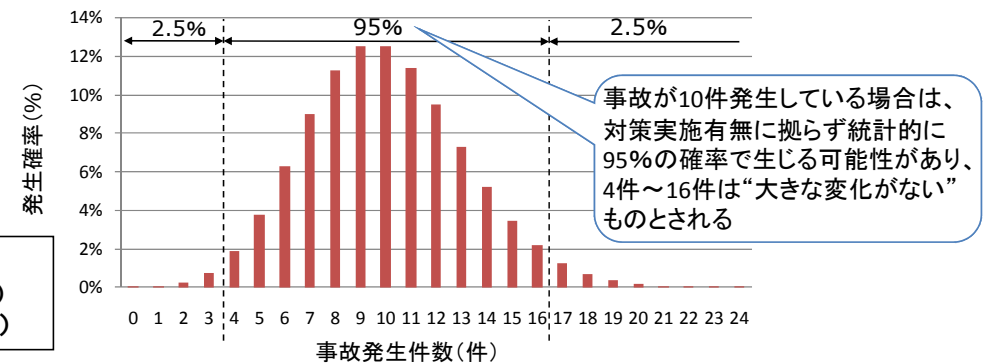
ポアソン分布の確率関数

$$P(N=k) = \frac{e^{-\lambda} \lambda^k}{k!}$$

ポアソン検定（有意水準5%範囲）

- ；累積 2.5%以下→事故が減少と判定
- ；累積 97.5%以上→事故が増加と判定

死傷事故が10件発生している箇所（λ=10）のポアソン分布



⇒事故が減少したと判定

対策後の事故発生件数

対策前の事故発生件数

	0件	1件	2件	3件	4件	5件	6件	7件	8件	9件	10件	11件	12件	13件
1件	36.8%	73.6%	92.0%	98.1%	99.6%	99.9%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
2件	13.5%	40.6%	67.7%	85.7%	94.7%	98.3%	99.5%	99.9%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
3件	5.0%	19.9%	42.3%	64.7%	81.5%	91.6%	96.6%	98.8%	99.6%	99.9%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
4件	1.8%	9.2%	23.8%	43.3%	62.9%	78.5%	88.9%	94.9%	97.9%	99.2%	99.7%	99.9%	100.0%	100.0%
5件	0.7%	4.0%	12.5%	26.5%	44.0%	61.6%	76.2%	86.7%	93.2%	96.8%	98.6%	99.5%	99.8%	99.9%
6件	0.2%	1.7%	6.2%	15.1%	28.5%	44.6%	60.6%	74.4%	84.7%	91.6%	95.7%	98.0%	99.1%	99.6%
7件	0.1%	0.7%	3.0%	8.2%	17.3%	30.1%	45.0%	59.9%	72.9%	83.0%	90.1%	94.7%	97.3%	98.7%
8件	0.0%	0.3%	1.4%	4.2%	10.0%	19.1%	31.3%	45.3%	59.3%	71.7%	81.6%	88.8%	93.6%	96.6%
9件	0.0%	0.1%	0.6%	2.1%	5.5%	11.6%	20.7%	32.4%	45.6%	58.7%	70.6%	80.3%	87.6%	92.6%
10件	0.0%	0.0%	0.3%	1.0%	2.9%	6.7%	13.0%	22.0%	33.3%	45.8%	58.3%	69.7%	79.2%	86.4%
11件	0.0%	0.0%	0.1%	0.5%	1.5%	3.8%	7.9%	14.3%	23.2%	34.1%	46.0%	57.9%	68.9%	78.1%
12件	0.0%	0.0%	0.1%	0.2%	0.8%	2.0%	4.6%	9.0%	15.5%	24.2%	34.7%	46.2%	57.6%	68.2%

「事故が増加した」と判定(97.5%以上)
⇒追加対策を検討

「事故が減少した」と判定(2.5%以下)
⇒経過観察、卒業候補

⇒事故は減少していないと判定

年度	段階	内容	年度	段階	内容
H21	D	交差点内路面標示を変更	H28	C	信号現示改良後の挙動調査を実施
H25	C	右折事故の増加を確認【H25安全性向上委員会へ報告】			対策効果の分析【H28安全性向上委員会へ報告】
H26	A、P	改善案を検討【道路安全監査（試行）】	H28	D	路面標示の改良（交差点コンパク化）を実施
H27	P	対策前挙動調査を実施	H29	C	路面標示の改良後の挙動調査を実施
H27	D	信号現示を改良			対策効果の分析【H29安全性向上委員会へ報告】

□周辺環境)並木交差点を利用する小中学校・高校
北側:成田国際高校(約2.5km)、南側:富里高校(約4km)
西側:平成小学校(約600m)、公津の杜中学校(約2.1km)

凡 例
 追突事故
 横断中事故

① 追突事故
4件

② 横断中事故
20件

③ 追突事故
4件

着目事故

【課題】交差点が広い(車が渋み、シレンマ)

対策前後比較

対策前 (H23-H26の年平均) 7.0
対策1後 (H28.3-H29.3の年換算) 3.7
対策2後 (H29.4-H29.8の年換算) 0.0

47%減少

信号現示の分離

コンパクト化

対策後0件

対策前走行位置

対策2後走行位置

青: 3分時
赤: 4分時

走行軌跡が安定

対策2後走行速度

平均速度 28.3 → 30.7 km/h
標準偏差 5.9 → 4.7

右折車の速度は上昇するものばつきは減少

国道14号（仮称）幕張交番前交差点

箇所概要

【場 所】千葉市花見川区幕張町
（仮称）幕張交番前交差点
【路 線】国道14号

【日交通量】41,823台/日
【対 策 年】H23.3、H25.3
【センサス番号※】12300140210
※H27センサス基本区間番号



事故発生状況および危険因子

事故の特徴

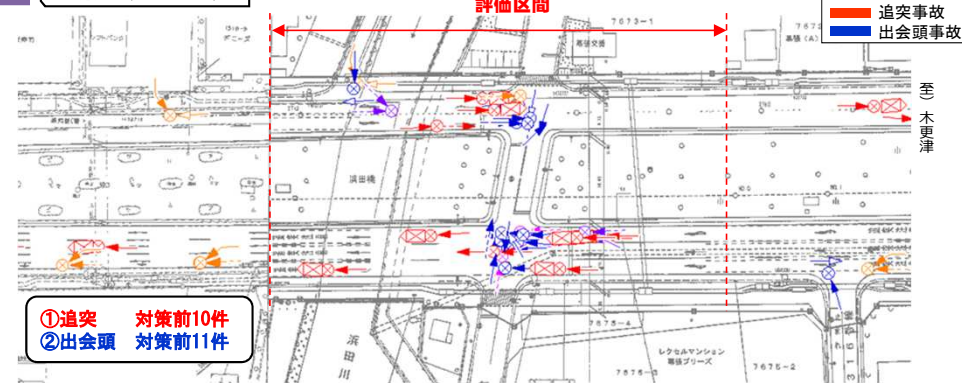
【事故発生状況(事故要因)】

- ①(追突)国道では速度超過になりやすい。また交差点通過に焦る車両が多いことから、信号の変わり目で停止した車両に追突する。
- ②(出会頭)国道では速度超過になりやすい。また交差点通過に焦る車両が多い。従道路では停止位置を誤認しやすく信号の変わり目で交差点に進入し出会頭での衝突が発生する。

【対策方針】

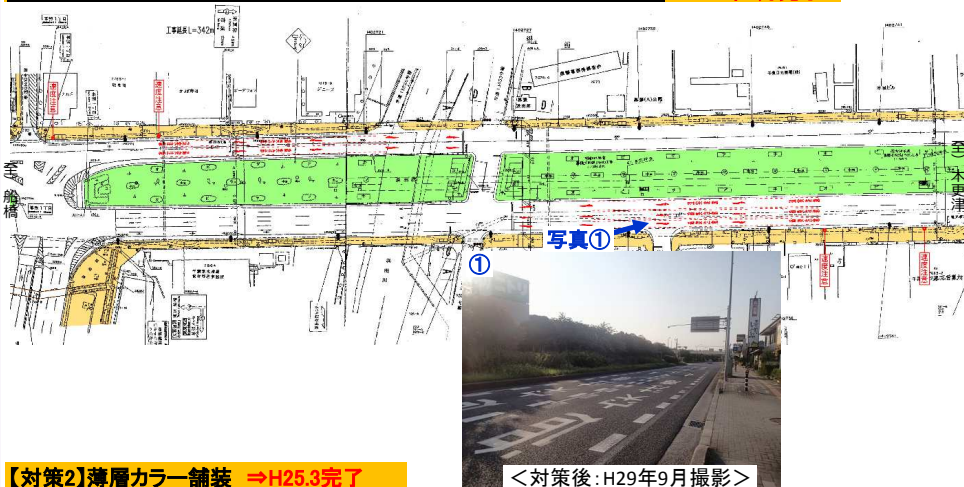
- ①(追突)注意を喚起し前方車両の挙動の変化に対応できるようにする。速度を抑制し停止しやすくする。
- ②(出会頭)中央分離帯に挟まれた空間を着色し他の箇所と違うことを示し注意を促す。

対策前 (H18～H21)

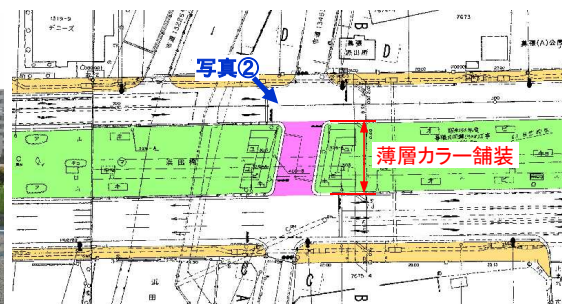


対策内容

【対策1】法定外標識(追突注意)、路面標示(追突注意)、減速路面標示⇒H23年3月完了



【対策2】薄層カラー舗装 ⇒H25.3完了



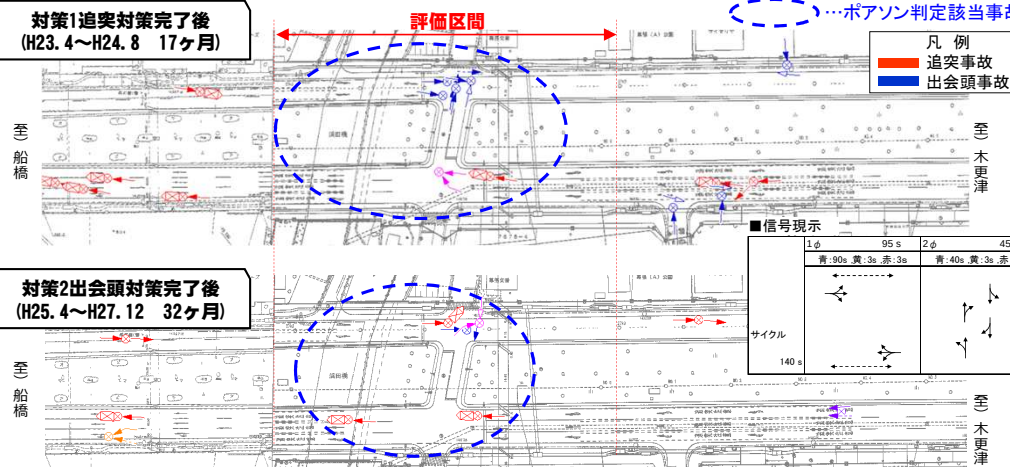
対策効果

対策効果

(対策1追突対策完了後) 追突事故が10件/4年 → 2.8件/4年換算 (72%減少)

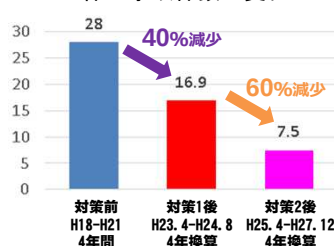
(対策2出会頭対策完了後) 出会頭事故11.3件/4年換算 → 1.5件/4年換算 (87%減少)

対策1追突対策完了後 (H23.4～H24.8 17ヶ月)

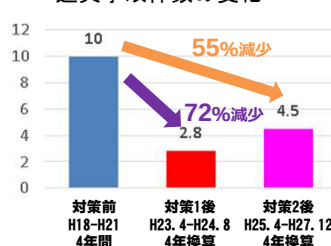


対策2出会頭対策完了後 (H25.4～H27.12 32ヶ月)

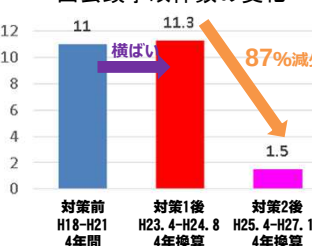
全体の事故件数の変化



追突事故件数の変化



出会頭事故件数の変化



2. 対策実施区間のフォローアップ結果 ③対策工種別の対策効果

【参考】対策工種別の対策効果(事故データ)

- 千葉国道事務所管内の交通安全対策箇所について、対策工種別の対策効果を整理した。
- 代表的な下記工種（14種類）のうち、**11種類の対策工種（表中★）**においては、**事故対策前後の死傷事故件数がポアソン検定より減少**と判断が可能である。
- 他の3種類の対策工種についても、死傷事故件数は減少しており、今後も経過観察を行なう。

事故 類型	交通安全対策	評価 箇所数	死傷事故件数(件/4年)					1箇所当たりの死傷 事故件数(件/4年・箇所)			事故が減少した 箇所数			事故が増加した 箇所数		
			対策前	対策後	増減	削減率	ポアソン 検定 (注)	対策 前	対策 後	増減	減少した 箇所数	ポアソン検 定で減少 した箇所 数	評価箇所 数に対する 割合	増加した 箇所数	ポアソン 検定で増 加した箇所 数	評価箇所 数に対する 割合
人対車両	1.交差点コンパクト化(横断歩道・停止線の前出し)	4箇所	4	1	-3	75%		1.0	0.3	-0.8	3	0	-	0	0	-
出会い頭	2.交差点コンパクト化(横断歩道・停止線の前出し)	19箇所	62	25	-37	60%	★	3.3	1.3	-1.9	16	3	16%	1	1	5%
	3.薄層カラー舗装	16箇所	46	17	-29	63%	★	2.9	1.1	-1.8	15	3	19%	1	1	6%
追突	4.減速路面標示	94箇所	564	292	-272	48%	★	6.0	3.1	-2.9	70	31	33%	18	6	6%
	5.法定外標識「追突注意」	78箇所	469	327	-142	30%	★	6.0	4.2	-1.8	56	17	22%	16	6	8%
	6.路面標示「追突注意」	231箇所	1,217	776	-441	36%	★	5.3	3.4	-1.9	162	47	20%	50	14	6%
	7.交差点コンパクト化(横断歩道・停止線の前出し)	44箇所	232	143	-89	38%	★	5.3	3.3	-2.0	28	8	18%	9	2	5%
	8.付加車線の新設・改良	4箇所	20	10	-10	50%	★	5.0	2.5	-2.5	2	1	25%	1	1	25%
	9.高視認性区画線	56箇所	284	199	-85	30%	★	5.1	3.6	-1.5	36	8	14%	12	3	5%
	10.薄層カラー舗装	83箇所	341	221	-120	35%	★	4.1	2.7	-1.4	59	12	14%	17	6	7%
左折時	11.交差点コンパクト化(横断歩道・停止線の前出し)	14箇所	28	20	-8	29%		2.0	1.4	-0.6	10	0	-	2	1	7%
	12.路肩の縮小	3箇所	15	11	-4	27%		5.0	3.7	-1.3	2	0	-	0	0	-
右折時	13.交差点コンパクト化(横断歩道・停止線の前出し)	36箇所	124	83	-41	33%	★	3.4	2.3	-1.1	23	4	11%	6	1	3%
	14.導流帯・指導線	131箇所	359	154	-205	57%	★	2.7	1.2	-1.6	98	20	15%	18	5	4%
合計		813箇所	3,765	2,279	-1486	-		4.6	2.8	-1.8	580	154	19%	151	47	6%
平均		58箇所	269	163	-106	39%		4.6	2.8	-1.8	41	11	19%	11	3	6%

- ・上記は、個々の工種の対策効果の傾向であり、効果発現を約束するものではない
- ・今後も、個別箇所の現地状況に適した対策を選定することが重要

※1: 評価箇所数はイタルダ区間の方向別に集計(例:主道路上り線など)。

※2: 対策前に事故発生件数が0件の事故類型を除外。

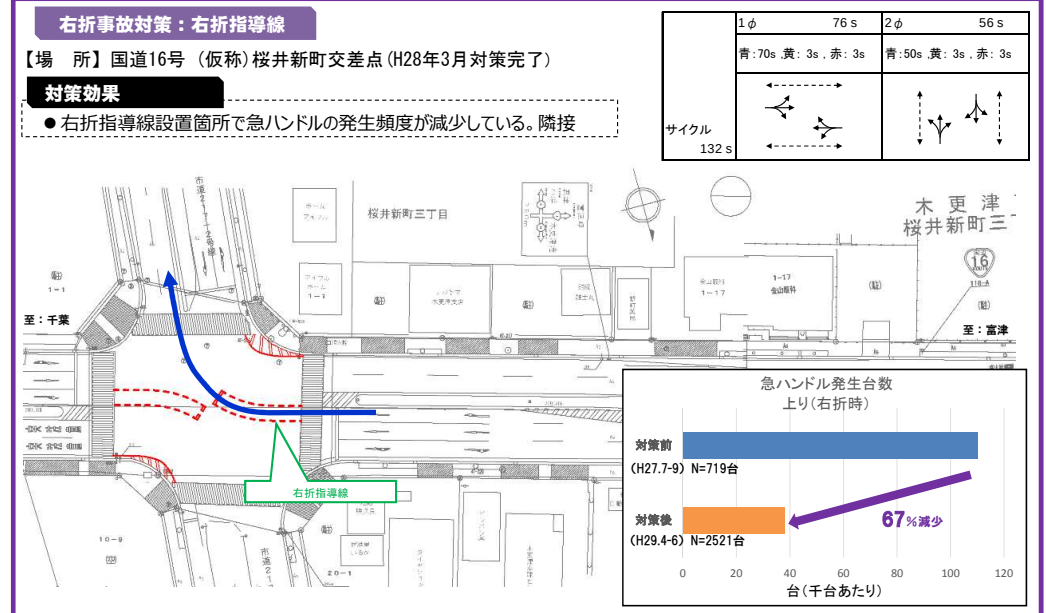
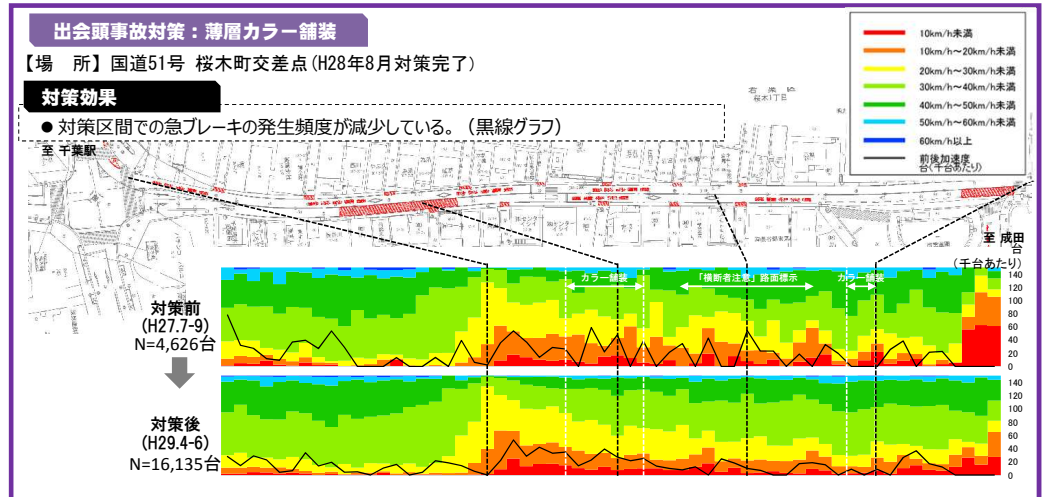
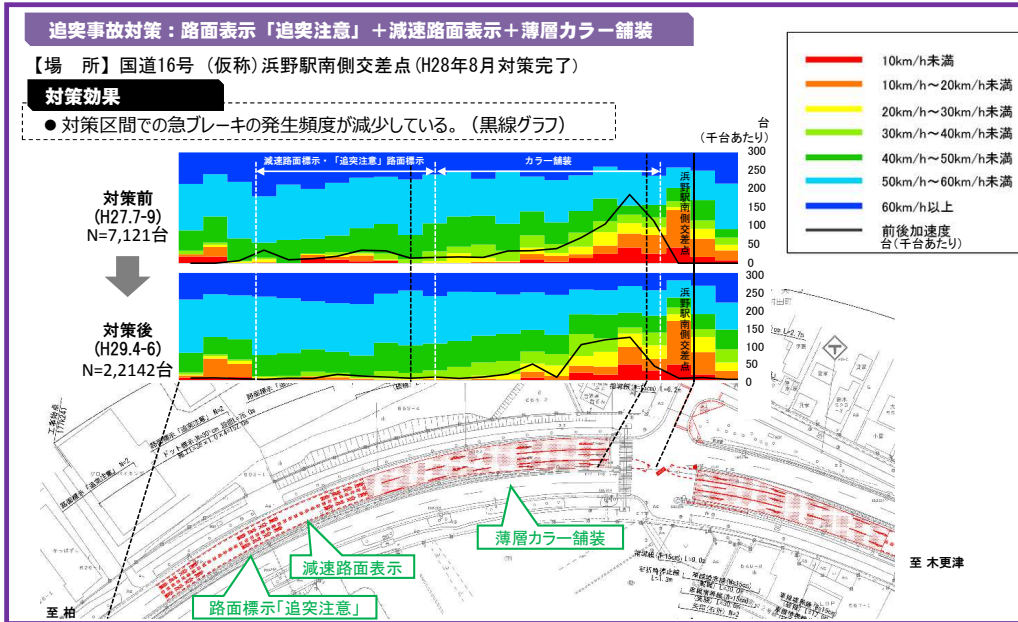
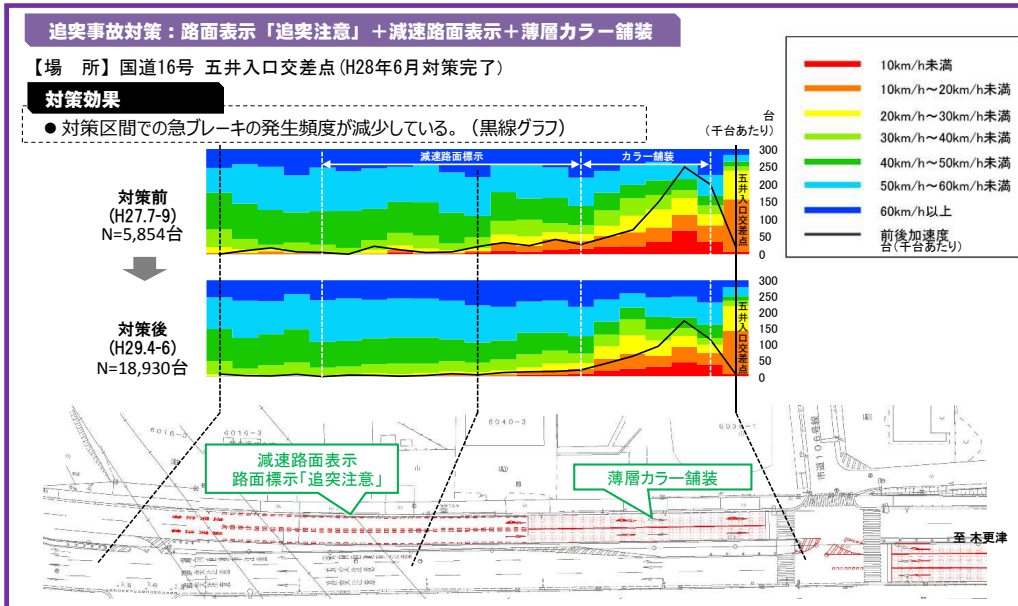
※3: 同一箇所・方向で複数の工種が施工されている場合も含む。

※4: ()内はポアソン判定により効果の有無に該当した箇所数。

(注)ポアソン検定による死傷事故件数の増減傾向
ポアソン検定により減少:★
ポアソン検定により増加:▲

【参考】対策工種別の対策効果(ETC2.0データを用いた早期対策評価分析)

- ETC2.0の挙動データにより、事故データが蓄積される前の対策効果が早期に把握可能となった。
- 追突事故対策実施箇所では複数の工種で急ブレーキ回数の減少を確認。
- 出会頭事故対策実施箇所では薄層カラー舗装による取付道路部の明示により急ブレーキの減少を確認。
- 右折事故対策実施箇所では交差点内の路面表示による通行位置の明示により、急ハンドルの減少を確認。



今後の対策効果検証

- 事故データの蓄積後、挙動データと事故データを含めた総合的な効果対策の確認を実施していく。

3. 事故危険区間の更新について

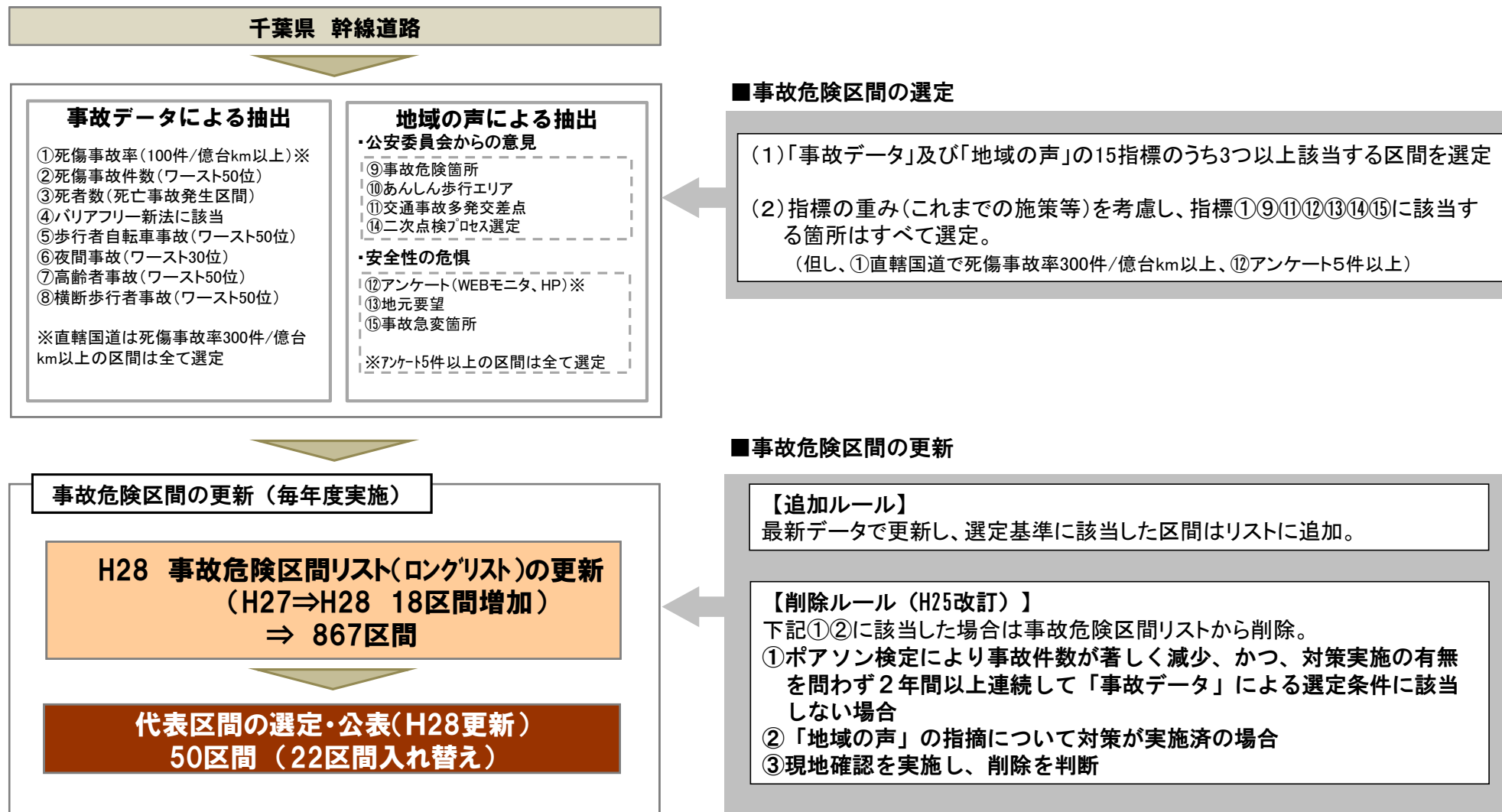
- ① 事故危険区間リストの更新
- ② 代表区間の更新

3. 事故危険区間の更新について ① 事故危険区間リストの更新

H28事故危険区間リストの振り返り

- ・千葉県内の国、県、政令市が管理する幹線道路を対象に、「事故データ」及び「地域の声」により交通安全上課題がある箇所を抽出するため、15の抽出指標及び基準を設定。
- ・抽出指標の該当数及び重みを考慮し、事故危険区間としてリスト化し、要対策箇所と位置付け。
- ・沿道状況や道路整備による事故発生状況の変化に対応するため、毎年、「事故データ」及び「地域の声」で選定区間を更新する仕組みを設定。

■事故危険区間の選定・更新フロー



H28削除区間の決定

- 平成28年度第1回委員会で承認された平成28年度削除区間候補の114区間について、現地調査を実施した上で106区間の削除を決定。
- 平成28年事故危険区間リストから106区間削除し、平成29年事故危険区間リストを更新。

■H28削除候補区間の削除決定の流れ

H28安全性向上プロジェクト委員会において、H28事故危険区間（867区間）のうち、**削除候補区間114区間**を選定

H28年度に削除候補区間 114区間の**現地踏査を実施**

現地踏査より判断し**106区間の削除を決定**
※削除候補区間と一体と考えられる隣接区間も合わせて削除

H28事故危険区間リストから**106区間を削除**し、H29事故危険区間**リストを更新**

現地踏査の実施概要

対策前後における、事故発生要因となり得る沿道状況や道路ネットワークの変化を現地で確認。

< 現地踏査の視点 >

- ・対策実施状況
- ・交通状況
- ・沿道環境状況
- ・事故発生状況 等

(現地踏査の状況)



■H28削除区間一覧

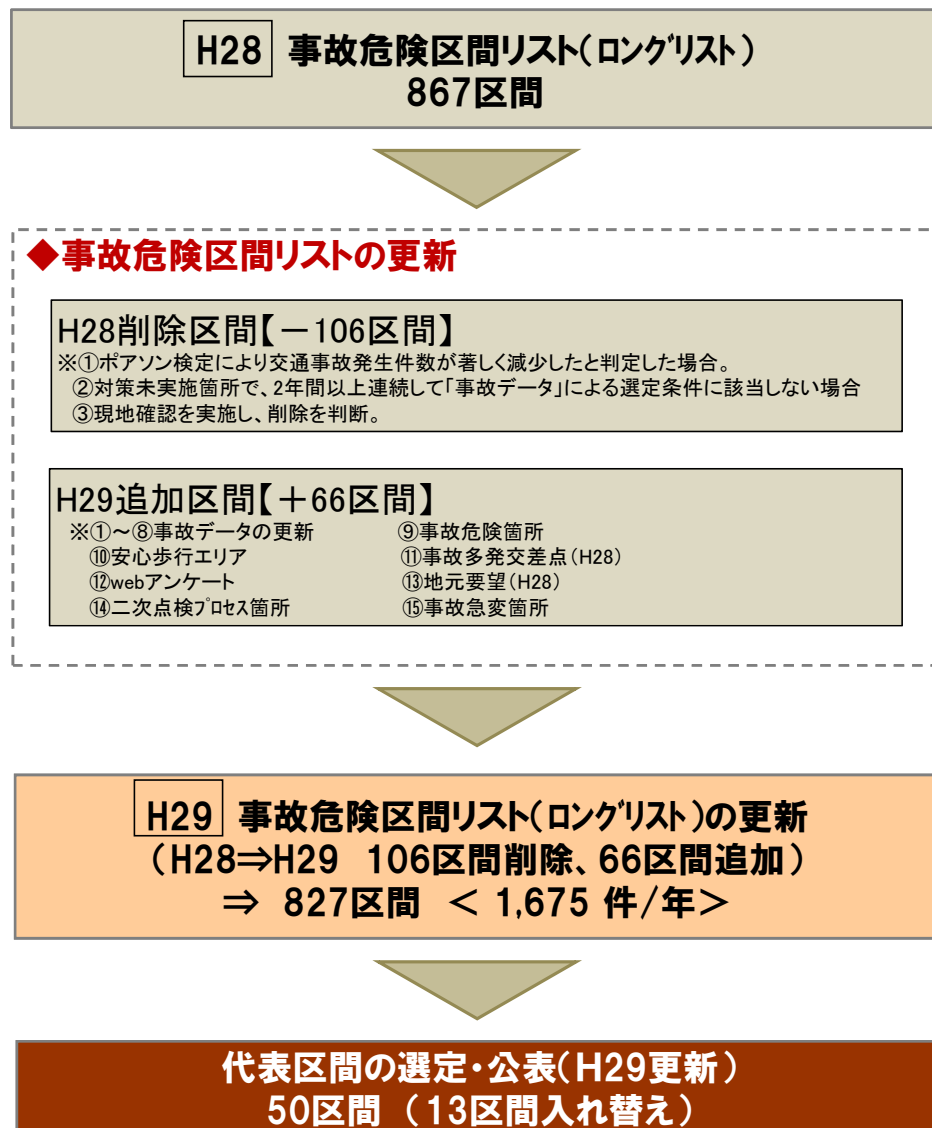
連番	管理者	道路種別	路線番号	箇所名	備考
1	直轄	国道	6	柏市柏～呼塚新田付近	
34	直轄	国道	6	柏市柏～呼塚新田付近	※隣接区間
2	直轄	国道	6	柏市末広町	
32	直轄	国道	6	柏市末広町	※隣接区間
3	直轄	国道	6	柏市柏呼塚道路橋付近	
4	直轄	国道	6	柏市呼塚新田～堀之内新田	
5	直轄	国道	6	松戸市松戸(仮称)七股割北(ななせわりきた)交差点)	
6	直轄	国道	6	松戸市八戸(二ツ木交差点)	
7	直轄	国道	6	我孫子市我孫子(我孫子駅入口交差点)	
8	直轄	国道	6	柏市柏(呼塚(陸橋東)交差点)	
33	直轄	国道	6	柏市柏(呼塚(陸橋東)交差点)	※隣接区間
35	直轄	国道	6	柏市柏(呼塚(陸橋東)交差点)	※隣接区間
9	直轄	国道	14	千葉市美浜区最勝町	
10	直轄	国道	14	千葉市花見川区幕張町((仮称)幕張交差点前交差点)	
11	直轄	国道	16	千葉市花見川区長沼町	
12	直轄	国道	16	地々浦市神納(市道坂戸石塚台線付近交差点)	
13	直轄	国道	16	君津市人草(市道10-3号線付近交差点)	
14	直轄	国道	16	富津市大堀(大堀坂下交差点)	
15	直轄	国道	16	富津市青木(市道矢田松山線付近交差点)	
16	直轄	国道	16	千葉市中央区南生葉町	
17	直轄	国道	16	千葉市中央区大蔵寺町((仮称)源徳大前交差点)	
18	直轄	国道	16	千葉市中央区村田町	
19	直轄	国道	16	千葉市中央区牛久保	
20	直轄	国道	51	千葉市若葉区松木(仮称)松木6丁目交差点)	
21	直轄	国道	126	千葉市中央区本町	
36	直轄	国道	126	千葉市中央区本町	※隣接区間
37	直轄	国道	126	千葉市中央区本町	※隣接区間
38	直轄	国道	126	千葉市中央区本町	※隣接区間
22	直轄	国道	126	千葉市中央区本町(千葉局前交差点)	
23	直轄	国道	127	船山市北条(市道1194号線付近交差点)→(神明町交差点)	
24	直轄	国道	127	南房総市富浦町多田島(富浦駅交差点)	
25	直轄	国道	127	南房総市富岡町原岡～富岡	
39	直轄	国道	127	南房総市富岡町原岡～富岡	※隣接区間
26	直轄	国道	127	安房郡鋸南町下成久間	
27	直轄	国道	127	安房郡鋸南町下成久間	
28	直轄	国道	127	富津市金谷	
29	直轄	国道	127	君津市小山野((仮称)小山野南付近交差点)	
30	直轄	国道	357	浦安市東野(中央公園前交差点)	
40	直轄	国道	357	浦安市東野(中央公園前交差点)	※隣接区間
351	直轄	国道	357	千葉市中央区浜町(仮称)南都浄化センター入口交差点)	
41	県	国道	14	市川市市川1丁目23-2番地	
42	県	国道	14	船橋市宮本4-18-6～4-16-9	
43	県	国道	126	旭市園田2870(古城坂下交差点)	
44	県	国道	128	長生郡長生村金田3107～931	
45	県	国道	128	富津市本郷2838-6番地(本郷)	
46	県	国道	296	佐倉市日升台1710-1番地	
47	県	国道	296	船橋市瀬門台5-3-15	
48	県	国道	297	市原市馬立1202-1(水神橋交差点)	
49	県	国道	297	市原市大塚1103-7(山崎坂下交差点)	
50	県	国道	356	鎌倉市戸崎町623-2番地～戸崎90	
51	県	国道	410	館山市長須賀(北条交差点～潮響橋交差点)	
52	県	国道	410	鴨川市大川面810-1番地	
53	県	国道	464	印西市大塚1丁目1～印西市大塚1丁目1	
54	県	国道	464	印西市大塚1丁目1～印西市大塚1丁目1	
55	県	国道	464	印西市大塚1丁目1(暫)1号交(こすもす大橋北側交差点)	
56	県	国道	465	君津市折木沢302番地	
57	県	国道	465	千葉県富津市岩坂321～千葉県富津市東和26	
58	県	主幹道	5	松戸市七右衛門新田518(北千歳取水場付近)	
59	県	主幹道	5	流山市三輪野山6丁目50-37	
60	県	主幹道	6	市川市相次川3丁目1-1番地～市川市相次川3丁目1-20番地	
61	県	主幹道	6	市川市新井3丁目23-1番地～市川市新井3丁目23-23番地	
62	県	主幹道	6	市川市新井3丁目23-1番地～市川市新井3丁目23-23番地	
63	県	主幹道	6	浦安市北栄1丁目17番11号先(浦安駅前交差点)	
64	県	主幹道	14	千葉県茂原市内長谷417	
65	県	主幹道	21	市原市下野71～249	
66	県	主幹道	22	八街市八街に120番地～八街に122番地	
67	県	主幹道	22	八街市八街に120番地～八街に122番地	
68	県	主幹道	24	市原市姉崎2101番地(姉崎中学校入口交差点)	
69	県	主幹道	28	香取市府馬2818番地	
70	県	主幹道	30	旭市谷中里7831-3	
71	県	主幹道	30	原城市野上1144-026(金聖羅神社付近)	
72	県	主幹道	31	茂原市南宮田346番地～茂原市南宮田3616-2番地	
73	県	主幹道	34	館野市市原99～小保田156同規模332～市井原14	
74	県	主幹道	35	旭市足川1763	
75	県	主幹道	47	柏市十倉二408番地～柏市十倉二380-47番地	
76	県	主幹道	47	柏市十倉二408番地～柏市十倉二380-47番地	
77	県	主幹道	47	柏市十倉二156-45番地～柏市西柏台2丁目2-13番地	
78	県	主幹道	55	千葉県香取市佐原イ3106	
79	県	主幹道	56	旭市鎌数10445-4番地	
80	県	主幹道	56	旭市鎌数10435	
81	県	主幹道	58	山根市松尾町坂根2257(広瀬)	
82	県	主幹道	66	印旛郡市小糸太63番地	
83	県	主幹道	76	酒々井町本佐倉136番地～上本佐倉101-6番地	
84	県	主幹道	77	酒々井町東1563(アウトレット入り口)	
85	県	主幹道	81	市原市飯盛160-1	
86	県	主幹道	81	市原市飯盛599-3番地(飯盛)	
87	県	主幹道	84	流山市野崎12	
88	県	県道	110	神崎町武田684番地～武田20-14番地	
89	県	県道	110	神崎町武田684番地～武田20-14番地	
90	県	県道	122	堀之野町屋形287番地	
91	県	県道	147	長柄町長柄山427番地～長柄町長柄山15-4番地	
92	県	県道	171	市原市鶴崎210(鶴崎交差点)	
93	県	県道	180	市川市下見塚3丁目19-16～南大塚1丁目6-5	
94	県	県道	251	南房総市千倉町南郷1183～北郷奥252-3	
95	県	県道	278	柏市豊四季5-1番地～流山市野々下1丁目192-1番地	
96	県	県道	278	柏市豊四季5-1番地～流山市野々下1丁目192-1番地	
97	県	県道	281	松戸市松戸7丁目5-18～7丁目2-22	
98	県	県道	282	柏市東柏2丁目10-14番地(刈込坂交差点)	
99	県	県道	288	船橋市三咲2丁目2番地(三咲駅バス停付近)～三咲2丁目2-13番地	
100	県	県道	300	市原市中高根1335-6	
101	県	県道	301	東金市日吉台	
102	指定市	国道	126	千葉市中央区祐光1-1-34(院内小学校入口交差点)	
103	指定市	国道	20	千葉市中央区仁寿寺町75((仮称)刀洗大2丁目交差点)	
104	指定市	主幹道	57	千葉市花見川区幕張町4-646(交差点名なし)	
105	指定市	市道	43	千葉市美浜区磯辺3-14-1付近	
106	指定市	市道	43	千葉市緑区(平山大橋交差点)	

3. 事故危険区間の更新について ① 事故危険区間リストの更新

H29事故危険区間リストの更新

・事故危険区間リスト更新の結果、削除区間は106区間、追加区間は66区間となり、事故危険区間は827区間となった。

■事故危険区間リストの更新フロー



■事故危険区間リストの更新結果

	千葉国道	千葉県	千葉市	計
H28事故危険区間	341	405	121	867
H28削除区間	－40	－61	－5	－106
H29追加区間	＋21	＋37	＋8	＋66
H29事故危険区間	322	381	124	827
うち代表区間	28	16	6	50

■H29追加区間における選定指標の内訳

指標	道路管理者			計
	千葉国道事務所	千葉県	千葉市	
①死傷事故率(H24-H27)	15	32	6	53
②死傷事故件数(H24-H27)	3	0	1	4
③死者数(H24-H27)	0	11	3	14
④バリアフリー新法(過年度)	0	0	0	0
⑤歩行者自転車事故(H24-H27)	1	3	0	4
⑥夜間事故(H24-H27)	3	2	1	6
⑦高齢者事故(H24-H27)	6	3	1	10
⑧横断歩行者事故(H24-H27)	0	11	2	13
⑨事故危険箇所(H20・H25・H28)	4	0	0	4
⑩あんしん歩行エリア(過年度)	0	0	0	0
⑪事故多発交差点(H28)	11	19	3	33
⑫WEBアンケート(H27)	6	13	3	22
⑬地元要望(H28)	1	0	0	1
⑭二次点検プロセス(H25)	0	0	0	0
⑮事故急変箇所	0	0	0	0

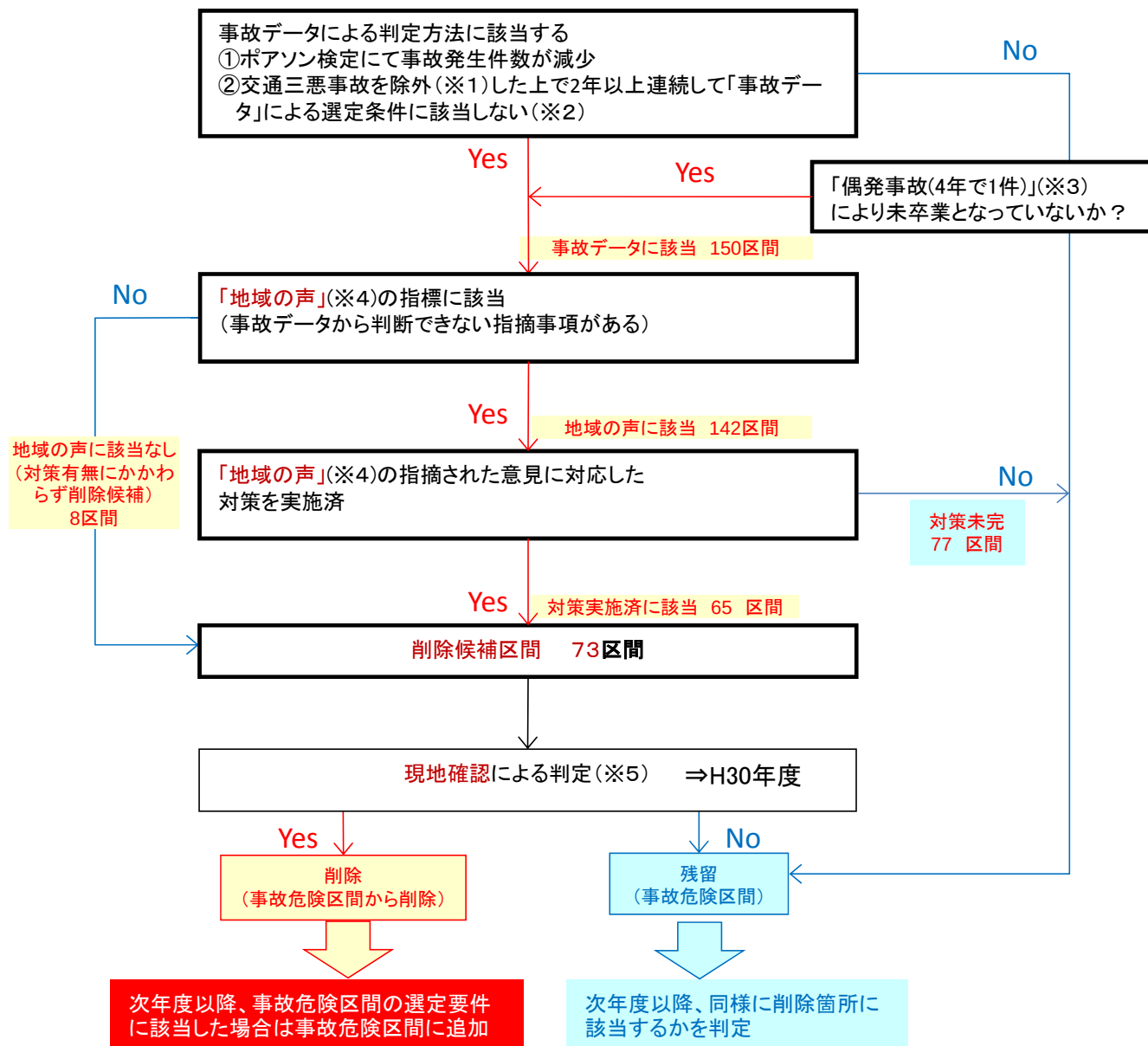
※更新内容で重複して該当する区間あり
※来年度アンケートの収集方法の変更予定

※ 1,675<件/年>は最新(H24-27)の年平均死傷事故件数
※代表区間とは事故危険区間のうち課題が大きかつ高い効果が期待される等主な区間

3. 事故危険区間の更新について ① 事故危険区間リストの更新

H29削除候補区間の選定

- ・削除ルール（H27改訂）に基づき、H29削除候補区間を73区間選定した。



(※1) 交通三悪による判定基準

道路管理者として関与が困難である交通三悪(無免許運転、飲酒(ここでは薬物も含む)、速度超過)に該当する個別事故をデータ分は除外した上で選定条件に計る。

(※2) 以下の条件に該当しない区間

＜事故データによる選定条件＞

(1) 事故データの指標3つ以上の区間

- ①死傷事故率(100件/億台km以上) ②死傷事故件数
- ③死者数 ④バリアフリー新法に該当 ⑤歩行者自転車事故
- ⑥夜間事故 ⑦高齢者事故 ⑧横断歩行者事故

または、

(2) 直轄国道で死傷事故率300件/億台km以上の区間

(※3) 偶発事故による判定基準

4年間で1件の事故の偶発事故は、現地状況や前後区間の事故状況の確認を行い発生要因を分析し、再発生する可能性や、事業を実施すべき箇所を確認し、区間の卒業に値するかを判断を行う。

(※4) 「地域の声」の指標

(1) 公安委員会からの意見

- ①事故危険箇所 ②あんしん歩行エリア
- ③事故多発交差点 ④二次点検プロセス

(2) 安全性の危惧

- ①WEBアンケート ②地元要望

→指摘された意見に対して対策を行っていた場合は「地域の声に対して対策効果あり」と判断

(※5) 現地確認による判定基準

対策前後における、事故発生要因となり得る沿道状況や道路ネットワークの変化を現地で確認。なお、現地確認による要因分析の結果、削除しない場合がある。

H29削除候補区間の選定

■削除候補区間の選定過程

指標		道路管理者			計
		千葉 国道 事務所	千葉県	千葉市	
①H27削除候補、H28追加区間を除外した区間		290	338	115	743
②上記①のうち、事故データの選定基準を2年連続で下回る区間		189	269	100	558
③上記①のうち、事故件数が減少した区間(ボワソン検定)		37	52	20	109
④偶発事故(4年に1件以下)		19	19	19	57
⑤上記②かつ③または④に該当した区間		52	66	32	150
⑥地域の声	⑤のうち、「地域の声」に該当しない	6	1	1	8
	⑤のうち、「地域の声」に該当し対策済	34	26	5	65
削除候補区間 (上記⑥の合計)		40	27	6	73

削除候補区間：73区間

■H29削除候補区間の選定結果(73区間)

連番	管理者	種別	路線番号	箇所名
1	国	国道	6	柏市呼塚新田～堀之内新田
2	国	国道	6	柏市呼塚新田～堀之内新田
3	国	国道	6	我孫子市柴崎～青山付近
4	国	国道	6	我孫子市柴崎～青山付近
5	国	国道	6	柏市旭町
6	国	国道	6	柏市呼塚新田～堀之内新田
7	国	国道	6	柏市呼塚新田～堀之内新田
8	国	国道	6	我孫子市柴崎～青山付近
9	国	国道	6	松戸市松戸(七畝割交差点)
10	国	国道	6	松戸市上本郷(上本郷交差点)
11	国	国道	6	松戸市中根～馬橋(中根立体入口交差点)
12	国	国道	6	松戸市根本内(根本内交差点)
13	国	国道	6	柏市末広町(柏市末広町1交差点)
14	国	国道	14	千葉市美浜区幕張西(幕張陸橋下(西)付近)
15	国	国道	14	千葉市美浜区幕張西(幕張1丁目交差点)
16	国	国道	14	千葉市花見川区幕張町(幕張5丁目交差点)
17	国	国道	16	大更津市幸町((仮称)幸町3丁目交差点)
18	国	国道	16	千葉市中央区本町
19	国	国道	16	野田市船形(船形南交差点)
20	国	国道	16	柏市新十倉二(十倉二工業団地入口交差点)
21	国	国道	16	柏市大井(大井交差点)
22	国	国道	16	柏市大島田(仮称)社会福祉センター入口交差点)
23	国	国道	16	柏市藤ヶ谷((仮称)沼南体育館前交差点)
24	国	国道	16	袖ヶ浦神納(神納交差点)
25	国	国道	16	千葉市若葉区高品町(駒形橋付近交差点)
26	国	国道	51	四街道市吉岡(吉岡十字路交差点)
27	国	国道	51	印旛郡酒々井町上本佐倉付近(成城台南口交差点)
28	国	国道	51	印旛郡酒々井町上岩橋((仮称)ローソン前交差点)
29	国	国道	51	印旛郡酒々井町伊篠((仮称)伊篠交差点)
30	国	国道	51	成田市花崎町(京成成田駅入口交差点)
31	国	国道	51	成田市花崎町(成田市役所下交差点)
32	国	国道	126	千葉市若葉区中田町(中田交差点)
33	国	国道	127	((仮称)南房総市富山公民館入口交差点)
34	国	国道	127	安房郡鋸南町保田(保田交差点)
35	国	国道	127	富津市鶴岡(富津中央IC入口交差点)
36	国	国道	357	千葉市中央区塩田町(蘇我陸橋南交差点)
37	国	国道	357	千葉市中央区塩田町(蘇我陸橋南交差点)
38	国	国道	357	千葉市中央区塩田町(蘇我陸橋南交差点)
39	国	国道	357	千葉市中央区塩田町(蘇我陸橋南交差点)
40	国	国道	357	千葉市中央区千葉港(市役所前交差点)(中央港黒砂台線)
41	県	国道	14	市川市市川2-16-1(市川広小路交差点)
42	県	国道	14	市川市新田1丁目19-18
43	県	国道	14	市川市八幡1-4-18(市川インター入口交差点)
44	県	国道	14	船橋市東中山1丁目9-8
45	県	国道	14	船橋市西船5丁目22-16
46	県	国道	14	習志野市鷺沼1丁目17-11番地(鷺沼町一)
47	県	国道	126	千葉県東金市田間587-1
48	県	国道	296	千葉県佐倉市鎌木町491-4
49	県	国道	297	市原市八幡3番地の10先(八幡交差点)
50	県	国道	409	袖ヶ浦市横田459
51	県	国道	464	成田市飯田町90-1
52	県	国道	465	富津市岩瀬872番地～富津市小久保2852番地
53	県	主地道	6	市川市東大和田1丁目24-23～1丁目25-13
54	県	主地道	7	野田市目吹1896-1(目吹交差点西)
55	県	主地道	8	鎌ヶ谷市栗野610-5番地～鎌ヶ谷市南佐津間1-23番地
56	県	主地道	13	市原市畑木137-4
57	県	主地道	30	市原市新堀1464-552～堀川6684-21
58	県	主地道	57	鎌ヶ谷市南初富6丁目5-50番地～鎌ヶ谷市南初富6丁目5-17番地
59	県	主地道	57	鎌ヶ谷市くぬぎ山5丁目9-54番地～松戸市五香六実17番地
60	県	県道	166	木更津市真里107番地
61	県	県道	180	松戸市秋山259～松戸市秋山169-1
62	県	県道	244	銚子市天王台10195-1番地(犬吠崎入口)
63	県	県道	253	香取市香取(香取交差点)
64	県	県道	277	八街市八街
65	県	県道	281	松戸市穆台6丁目1-1(穆台)
66	県	県道	288	船橋市金杉5丁目10-10番地～金杉6丁目3-3番地
67	県	県道	293	茂原市三ヶ谷1754(三ヶ谷交差点)
68	市	国道	126	千葉市中央区横森3-1-1(千葉公園駅前交差点)
69	市	国道	126	千葉市稲毛区作草部2-1(作草部駅前交差点)
70	市	主地道	14	千葉市緑区古市場町(印刷団地交差点)
71	市	主地道	20	千葉市緑区菅田2丁目(菅田インター交差点)
72	市	主地道	64	千葉市稲毛区小深66付近
73	市	市道	36	千葉市中央区東千葉1丁目13-1付近

3. 事故危険区間の更新について ② 代表区間の更新

代表区間の更新

- ・H28代表区間において、13区間の対策工事が完了。
- ・事故危険区間リストを更新した結果、交通安全対策が必要な区間について、新たに代表区間※として13区間を追加。
- ・H29年度の新たな代表区間として50区間を選定。

※代表区間とは、事故危険区間のうち、課題が大きく、かつ、高い効果が期待される等主な区間

■新たな代表区間リスト

H28代表区間 (50区間)

：工事完了箇所

対策状況	No	路線名	対象区間(地先名)	交差点名	管理者
継続	1	国道6号	松戸市松戸	松戸陸道交差点	国
継続	2	国道6号	松戸市松戸	陣ヶ前交差点	国
継続	3	国道6号	流山市松ヶ丘3丁目305-8～1丁目455-50		国
継続	4	国道6号	松戸市胡蝶台		国
継続	5	国道6号	松戸市南花島2丁目32		国
継続	6	国道6号	我孫子市青山072		国
継続	7	国道14号	千葉市美浜区幸町2丁目		国
継続	8	国道16号	柏市松ヶ崎	柏警察署入口交差点	国
継続	9	国道16号	袖ヶ浦市神納	袖ヶ浦インター入口交差点	国
継続	10	国道16号	木更津市鎌西	木更津袖ヶ浦線交差点	国
継続	11	国道16号	八千代市村上	村上交差点	国
継続	12	国道16号	千葉市中央区村田町	浜野駅西側交差点	国
継続	13	国道16号	千葉市中央区星久喜町		国
継続	14	国道16号	八千代市島田台	島田台交差点	国
継続	15	国道16号	君津市坂田	大和田交差点	国
継続	16	国道16号	富津市大堀	大堀竜下交差点	国
継続	17	国道51号	印旛郡酒々井町伊藤		国
継続	18	国道51号	千葉市中央区本町1丁目		国
継続	19	国道126号	八街市山田台	沖入口交差点	国
継続	20	国道127号	安房郡鋸南町勝山		国
継続	21	国道357号	習志野市秋津	秋津交差点	国
継続	22	国道128号	茂原市高師台	高師交差点	県
継続	23	国道128号	茂原市高師1700-1番地		県
継続	24	国道356号	香取市大戸84-5番地		県
継続	25	国道409号	八街市八街331	一区交差点	県
継続	26	主要地方道 我孫子関宿線	柏市布施814-14～柏市根戸475-8		県
継続	27	主要地方道 船橋我孫子線	我孫子市若松20-3番地	我孫子市若松交差点	県
継続	28	主要地方道 船橋松戸線	船橋市本町7丁目	船橋駅北口十字路交差点	県
継続	29	主要地方道 市原茂原線	市原市姉ヶ崎708～660-1		県
継続	30	主要地方道 千葉鎌ヶ谷松戸線	松戸市五香2-2-11～2-16-1		県
継続	31	一般県道 四街道上志津線	佐倉市上志津		県
継続	32	一般県道 西浦安停車場線	浦安市入船1丁目1番地先	入船交差点	県
継続	33	主要地方道 千葉大網線	千葉市緑区菅田2丁目	菅田インター交差点	市
継続	34	主要地方道 千葉大網線	千葉市緑区土気町	土気駅北口交差点	市
継続	35	主要地方道 千葉大網線	千葉市緑区越智町	越智はなみずき台入口交差点	市
継続	36	市道 塩田町菅田町線	千葉市中央区生実町	生実池交差点	市
継続	37	市道 東香山町山王町線	千葉市稲毛区長沼原町	遠近五差路	市
完了	1	国道6号	柏市旭町	旭町5丁目交差点	国
完了	2	国道6号	柏市南柏	南柏駅西口交差点	国
完了	3	国道6号	松戸市二ツ木322番地の6	北部市場入口交差点	国
完了	4	国道6号	松戸市上本郷	上本郷交差点	国
完了	5	国道16号	野田市巾里		国
完了	6	国道16号	柏市大井	大井交差点	国
完了	7	国道51号	若松町交差点		国
完了	8	国道14号	習志野市笠沼1丁目17-11番地	笠沼1丁目交差点	県
完了	9	主要地方道 飯岡一宮線	匝瑳市新堀1464-552～堀川6684-21		県
完了	10	一般県道 馬来田停車場富岡線	木更津市真里107番地		県
完了	11	一般県道 外川港線	鎌子市天王台10195-1番地	犬伏崎入口交差点	県
完了	12	一般県道 松戸鎌ヶ谷線	松戸市松台6丁目1-1	松台交差点	県
完了	13	主要地方道 千葉大網線	千葉市緑区平川町	消防総合センター入口交差点	市

昨年度

H28代表区間（50区間）を公表

今年度

工事完了
箇所
13区間
※H30.3末の完了
予定箇所含む

対策立案・
調整中箇所
37区間

事故危険区間
リストの更新

新たに
13区間
を追加

H29代表区間
(50区間) を公表

意見

千葉県安全性向上
プロジェクト委員会

意見

H29新規追加
(13区間)

対策状況	No	路線名	対象区間(地先名)	交差点名	管理者
追加	1	国道6号	我孫子市台田	台田交差点	国
追加	2	国道16号	千葉市若葉区加曾利町	加曾利交差点	国
追加	3	国道16号	千葉市花見川区横戸町1178	(仮称)横戸町鳥橋付近交差点	国
追加	4	国道16号	柏市藤ヶ谷新田21	(仮称)藤ヶ谷新田地区交差点	国
追加	5	国道51号	成田市花崎町	京成成田駅入口交差点	国
追加	6	国道357号	千葉市中央区問屋町2	(仮称)神明歩道橋交差点	国
追加	7	国道409号	木更津市中島	(仮称)金田中付近交差点	国
追加	8	国道126号	鎌子市八日市場ホ4番地～ホ102番地		県
追加	9	国道356号	鎌子市芦崎町823-2番地～芦崎90		県
追加	10	主要地方道 佐原八日市場線	香取市助沢706番地		県
追加	11	主要地方道 五井本納線	市原市飯谷台東5丁目-11		県
追加	12	一般県道 茂原環状線	茂原市谷本		県
追加	13	主要地方道 千葉川上八街線	千葉市若葉区金網町	金網町交差点	市

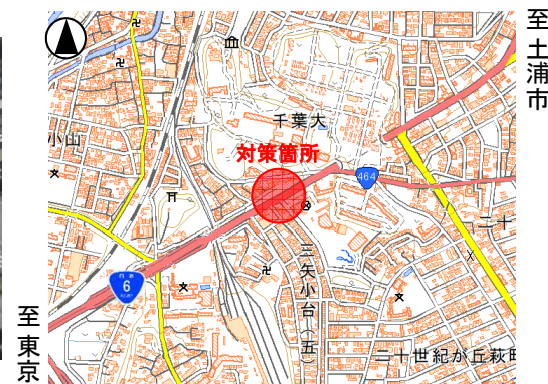
4. 今後の取り組み

- ① 代表区間における取組方針
- ② 生活事故の交通安全対策について

4. 今後の取り組み ①. 代表区間における取組方針(主要箇所抜粋)

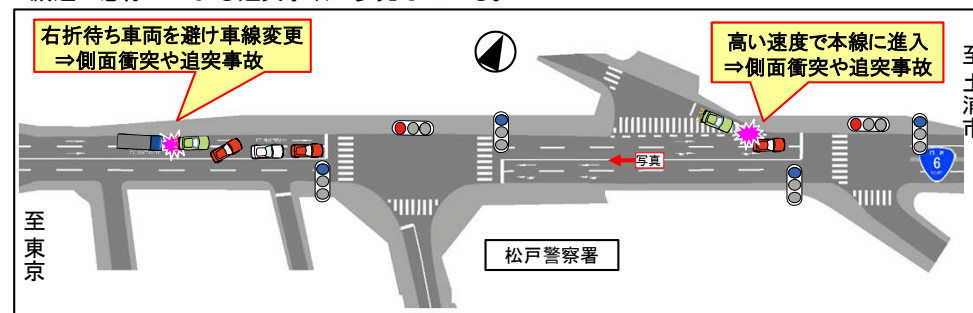


国道6号松戸警察署前交差点における対策方針



【課題】

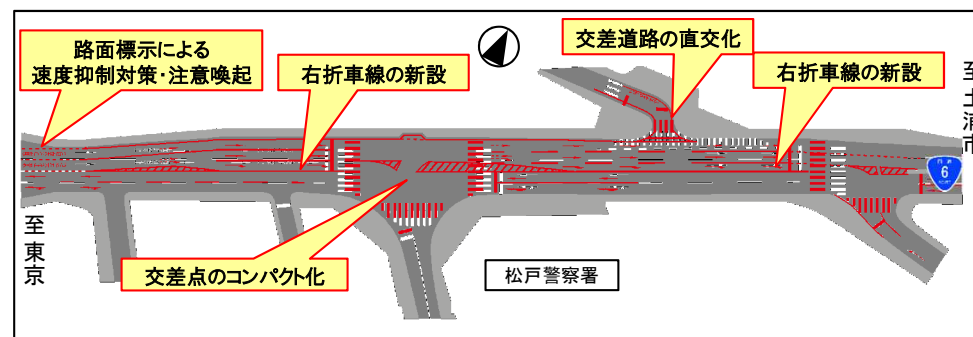
下り線右折レーンが無いため、直右車線における右折車の滞留が直進車両の通行阻害要因となっており、直進車両が急に車線変更することによる後続車との追突事故や、交差点での急減速・急停止による追突事故が多発している。



【対策方針】

路面表示「追突注意」、減速路面表示による注意喚起及び右折車線を新設することにより事故防止を図る。

交差道路の取り付け角度を直交化し、主従関係を明確化。



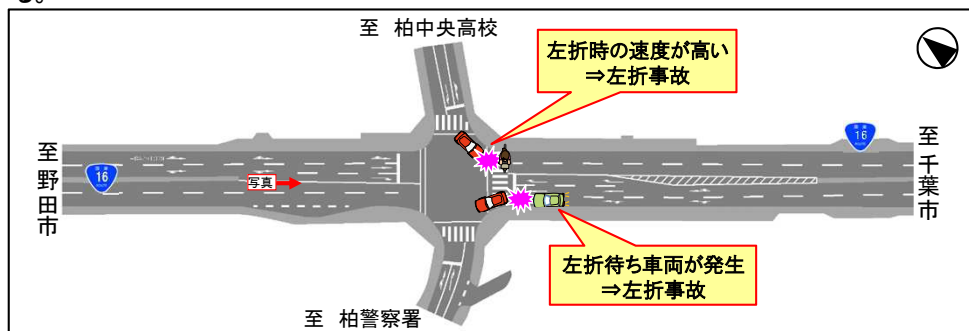
4. 今後の取り組み ①. 代表区間における取組方針(主要箇所抜粋)

国道16号柏警察署入口交差点における対策方針



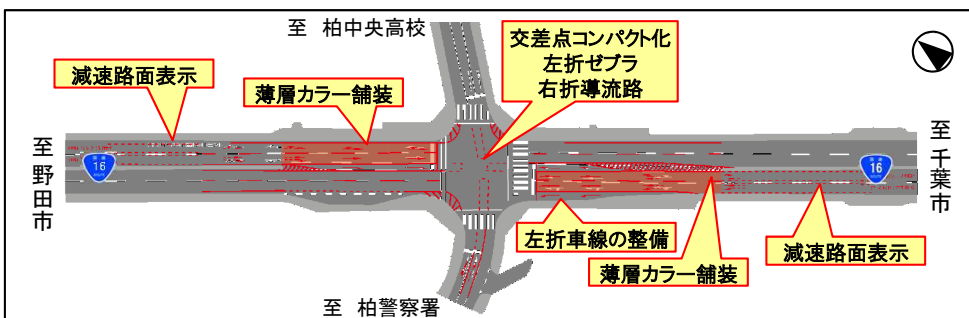
【課題】

交差点（野田方面側）での左折待ちによる追突事故が多発している。また、交差点隅切り部が大きく、停止線と交差点内の距離が長いので、左折時の速度が高く左折事故が発生している。

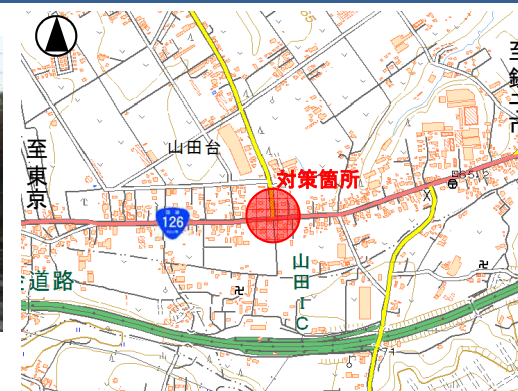


【対策方針】

左折車線設置及び薄層カラー舗装・減速路面標示により、追突事故防止を図る。交差点コンパクト化及び右折導流線設置により、右左折事故防止を図る。

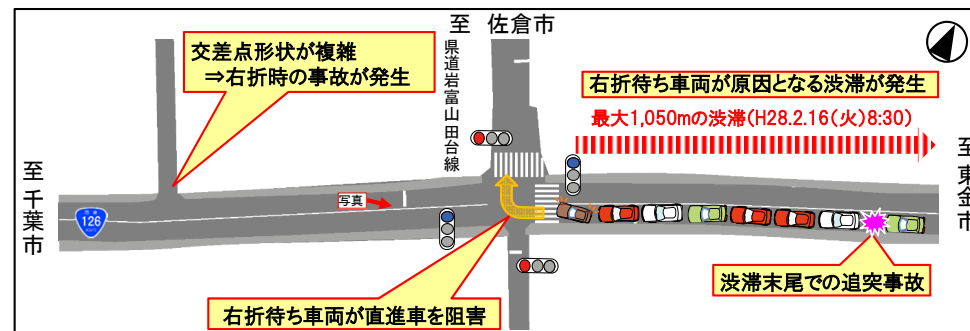


国道126号沖入口交差点における対策方針



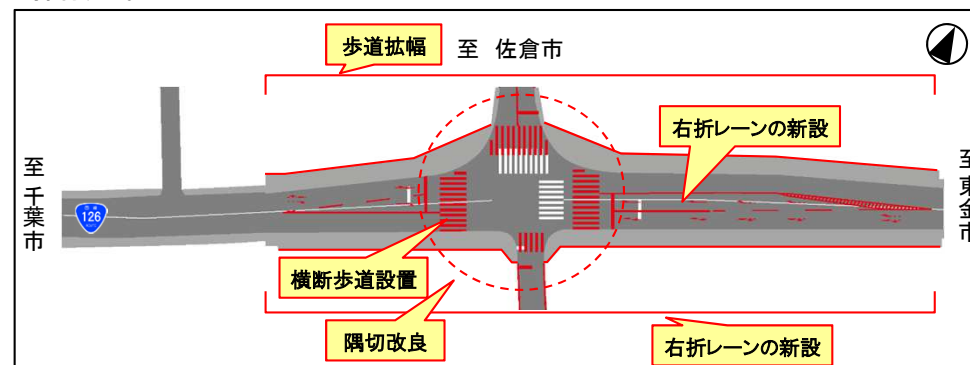
【課題】

国道126号沖入口交差点は、県道への右折待ち車両による先詰まりで渋滞が起こり渋滞末尾での追突事故が発生している。



【対策方針】

右折レーンの新設を行うことにより渋滞の発生を抑制し、渋滞に起因する事故の発生を抑制する。



生活道路の対策エリア

- 国土交通省及び公安委員会により実施される交通規制、交通管制及び交通指導取締りと連携し、ハンプや狭窄等の物理的デバイスの設置等、道路管理者として生活道路のゾーン対策や区間対策を実施する「対策エリア」を登録。
- 千葉県内では、千葉市、船橋市、鎌ヶ谷市の4エリアを生活道路の対策エリアとして登録。（平成27年12月）
- 道路安全監査（試行）にて船橋市習志野台地区および鎌ヶ谷市中央・南初富地区を議題に挙げ、有識者からの助言により危険要因の抽出や対策案の検討。

(1)対策エリアの登録

自治体→国交省

- 関係機関と協議を実施し、合意を得た後、対策エリアを登録依頼（平成27年12月）
- 登録にあたり、道路管理者が実施する交通安全対策を継続的に進めるため地域協働の推進連絡体制（通学路の交通安全確保の推進連絡体制やゾーン30における協議会等の体制を活用）を構築

<千葉県における対策エリア>

- ①千葉市稲毛区山王地区
- ②船橋市習志野台地区
- ③鎌ヶ谷市中央・南初富地区
- ④船橋市習志野台8丁目地区



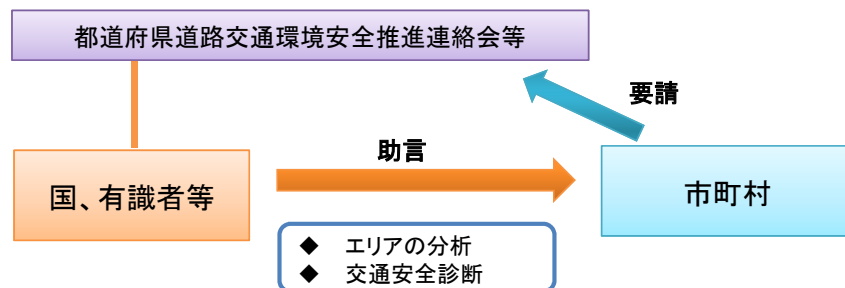
(2)対策エリアの計画策定

◇技術的支援 自治体←国交省

- プローブ情報等を用いた対象エリアの事故箇所や速度分布、急挙動発生位置の分析結果を提供
- 有識者が集う道路安全監査にて検討テーマに取り上げて協議を実施
- 現地点検により、想定される危険事象およびその要因、対策の方向性と対策案を検討

◇技術的支援

- ① ビッグデータにより対策エリアにおける速度超過箇所・急ブレーキ多発箇所等の分析結果の提供
- ② 現地診断など技術的助言が可能な有識者等の紹介



【対策エリア②】船橋市習志野台地区

■小学校前ハンプ（H30.3施工完了）



【対策エリア③】鎌ヶ谷市中央・南初富地区

■危険要因の抽出や対策案の検討



5. 道路安全監査(試行)の報告

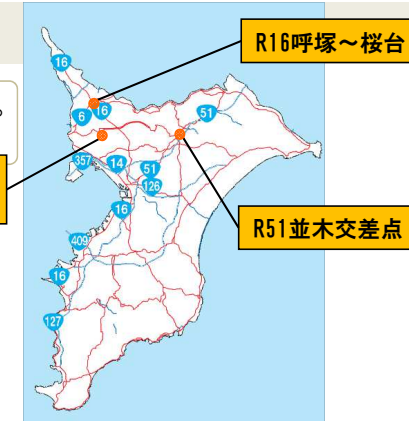
本年度(H29)の取り組み

- ・幹線道路は国道16号呼塚交差点～桜台交差点の連続区間を検討、生活道路は鎌ヶ谷市中央・南初富地区エリアを中心に検討。
- ・国道51号並木交差点はフォローアップを実施。

■道路安全監査(試行)の概要

監査 チーム	・交通安全に関する専門家 小早川 悟 教授(日本大学)、寺内義典 教授(国士舘大学)、田中伸治 准教授(横浜国立大学) 新倉聡(元警察)、他交通工学専門技術者 1名
	【オブザーバー】 森田緯之 教授(日本大学)、千葉県警察本部、自治体

鎌ヶ谷市
中央・南初富地区



対象地域の位置

■本年度の実施概要

<安全監査の実施状況(H29年度内に計6回実施)>

	対象地域	概要	実施状況		
幹線道路	国道16号 呼塚交差点～桜台交差点間(柏市)	➢ 事故危険区間と主要渋滞箇所所有する連続した区間を監査箇所を選定。 ➢ 交差点ごとの対策に加えて道路空間再配分など区間対策検討を実施。			
	鎌ヶ谷市中央・南初富地区	➢ 千葉県内の「生活道路対策エリア」4地区のうち、当該周辺の対策状況を踏まえ本箇所を選定。 ➢ 対策エリア周辺の将来計画を踏まえた対策案を検討。			
対策実施箇所のフォローアップ	国道51号 並木交差点(成田市並木町)	➢ H28年2月の信号現示改良に続き、H29年3月に交差点のコンパクト化(交差点内の路面標示の変更)を実施。 ➢ 挙動調査を実施。従道路からの右折車の走行位置が安定化。 ➢ 交差点コンパクト化後の事故は発生なし(H29年8月末時点)			